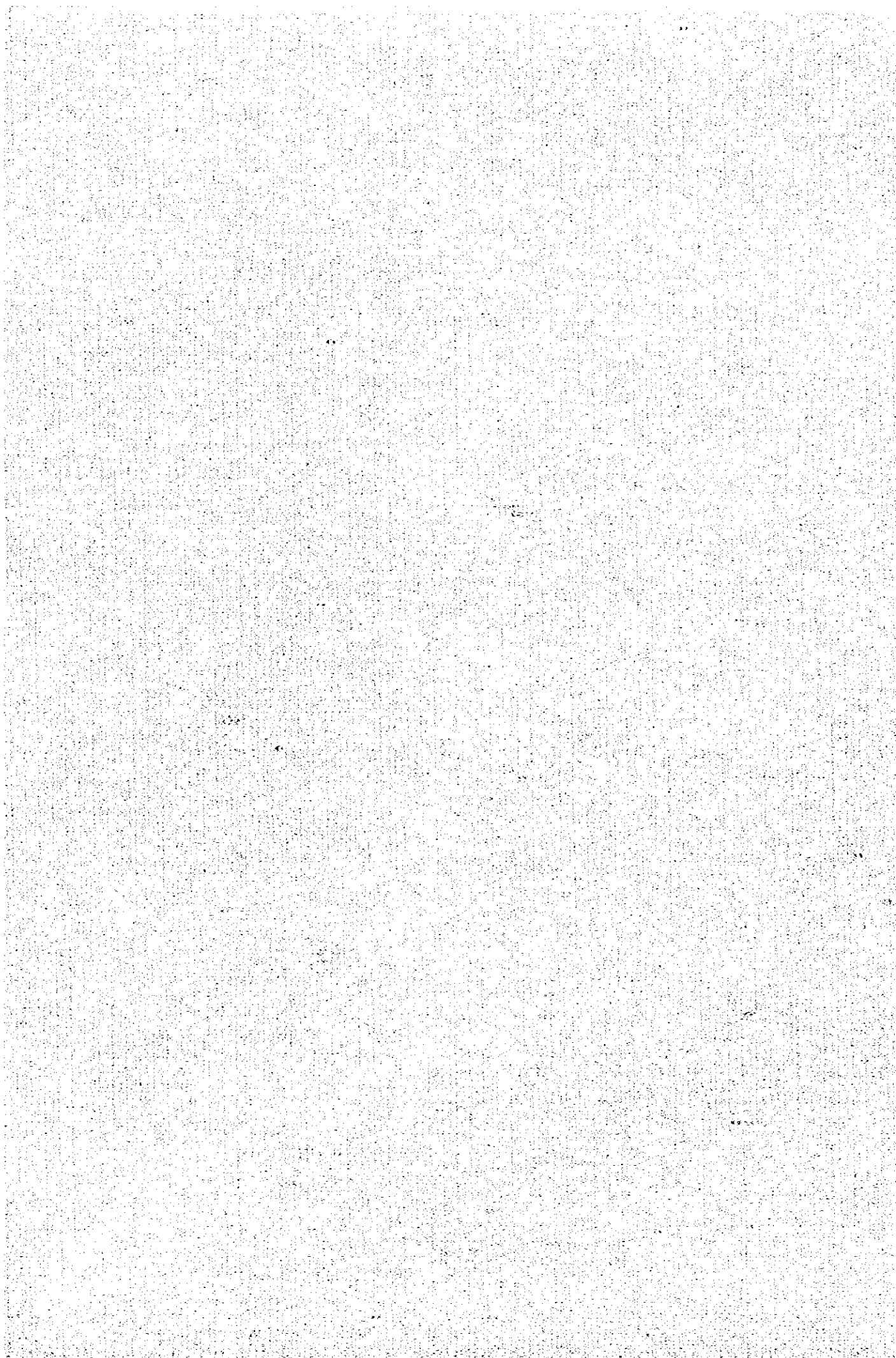


## 付属資料目次

1. フェーズI当初、中間評価時、終了時評価時のロジカルフレームワーク
2. 中間評価調査表
3. 実施機関組織図
4. 協力隊購入資機材リスト(1994～1996)
5. アンケート調査票
6. 収集資料リスト



1-1-1. フェーズI 当初のログフレーム

プロジェクトの要約	指標	指標データ入手手段	外部条件
I. 上位目標 1. 地方農家の生産性と収入が増加される。	1-1. 人工授精の産子が自然支配のものよりも優秀かつ高価であると証明される。	1-1. フィールド調査 1-2. アンケート調査	・農家が繁殖牛を飼育し続ける。
II. プロジェクト目標 1. 農家の大型家畜（牛・水牛）の飼養知識・技術が向上される。	1-1. 飼料作物種付が定着する。 1-2. 乾期の栄養改善が行なわれる。 1-3. 分娩間隔が3年2産となる。	1-1. フィールド調査/定期報告書 1-2. フィールド調査/報告書 1-3. フィールド調査/報告書	・牛、水牛の市場価格が現在より悪化しない。 ・行政・組織改革があっても授精師の専任業務が継続される。
III. 成果 1. 人工授精サービスが改善される。	1-1. 人工授精頭数が5年間で2,141 から14,889となる。 1-2. 受胎率が5年間で70%に増加する。 1-3. 妊娠定着率授精師が5年間で80%の授精年に行なう。 1-4. 精液の不足が1年後には解消される。 1-5. 必要消耗品の不足が無くなる。 1-6. 報告書内容が正確にまた、遅れずに提出される。 1-7. 人工授精産子の登録が行なわれる。	1-1. 定期報告書 1-2. 定期報告書 1-3. 定期報告書 1-4. 定期報告書 1-5. フィールド調査 1-6. 定期報告書 1-7. 報告書	・必要機材がタイムリーに調達される。 ・液体塗薬の供給が安定して行われる。
IV. 活動 0. プロジェクト管理/組織の整備と強化を行う。 1-1. 授精師の技術訓練を行う。 1-2. 普及教材・ポスター等を作成する。 1-3. 液体塗薬の安定供給を行う。 1-4. 優秀な種雄牛の導入を行う。 1-5. 農民セミナーを開催する。 1-6. 定期集会、報告会を開催する。 1-7. 飼料作物普及を行う。	日本側 1. シニア隊員 2. 隊員 3. 車両・資機材 4. C/Pの日本の日本の技術研修受入相手国 1. プロジェクトマネージャー 2. 地域人工授精調整員(C/P) 3. 州人工授精調整員(C/P) 4. 人工授精師(C/P) 5. 運営経費	投入 60人月 528人月 4,600万円(当初3年間、それ以降は必要分) 毎年数名 60人月 180人月 900人月 16,800人月(5年間で38名から71名に増加)	前提条件

当時の問題	当時の現状	当時の対策計画	実際に取られた対策	現在の状況
<p>地方自治法の施行の影響</p> <p>1) 行政的な決定権、予算が農業者から地方自治体へ移行</p> <p>2) これによるプロジェクト実施指導系統が複雑化した。</p>	<p>1) 1990年の選挙の殆どは人工技術業務に協力であり、今後の業務委託を約束した。</p> <p>2) 町に移行されるところも人工技術業務継続の約束を取りついでいる。</p> <p>3) 指導系統の乱れは農業者団体と地方自治体間の情報伝達を密にすることにより強力進んでいる。</p>	<p>1) 農業者と地方自治体で業務委託にかかる交渉文書と交渉文書とを交わす。</p> <p>2) プロジェクト関係者が地方自治体を訪問し、業務内容の説明を行っている。</p>	<p>1) NARC所長とシニア職員がすべての州知事とほとんどの町、市長及び関係者と業務継続にかかる打ち合わせを行った。</p> <p>2) 地方の人工技術職員、関係者が種々のある毎に業務の説明を行ない、プロジェクトのインパクト業務継続にかかる支援取り極め文書を地方自治体と農業者が交わした。</p>	<p>1) 業務継続は各州の支援が行なわれスムーズに行なわれた。</p> <p>2) 業務継続にかかる予算措置も地方自治体が計上し始めている。</p> <p>3) 市、町に所属の技術師で行政圏外への登録サービスができなくなった地域が生じている。</p> <p>4) 人工技術のインパクトがより多くの人に認められるようになった。</p>
<p>人工技術業務に必要な消耗品の協力隊負担</p> <p>1) 人工技術業務に必要な消耗品ストロなど9部以上を協力隊が負担してきている。</p>	<p>1) 中間評価協議書に明記されている。</p> <p>2) フィリピン人の93年度の一般予算はすでに計上されており、消耗品を負担することには難しい。</p> <p>3) KR-2の使用は承認されており、現在大規模シニア隊員が支出に関し、調整、交渉中。</p>	<p>1) プロジェクト終了時まで段階的に相手国負担とする。</p> <p>2) 中間評価時に交わす合意書に段階的な相手国負担の項目を入れ込む。</p> <p>3) KR-2の有効利用</p>	<p>1) 1993年10月9日付のNARC所長及びシニア職員による通名のプロジェクト終了後(1994年)の購入消耗品にかかる経費を畜産局の一般予算内に計上する申請書に畜産局長に承諾の署名を行なった。</p>	<p>1) プロジェクトは継続中であり、実際に畜産局が予算に計上するのは1995年度予算となるが、まだ確認されていない。</p>
<p>目標計画の必要について</p> <p>1) 地方からの依頼により、年計計画の枠を越えた技術師の増員や長期地域の増加が行われ、機材や業務費の対応ができない。</p> <p>2) また新しい技術師は技術が低く、人工技術が行なわれない地域を担当しており、実績を下げるため、プロジェクト全体の成績に影響が出る。</p>	<p>1) 第7地域の買ネグロス州は人工技術師及びの優先度が非常に高く、実施期との調整が必要である。</p> <p>2) 地方の実施機関と中央の管理機関の連絡を密にして実施計画のより詳細な検討を促している。</p> <p>3) 対応できる場合は条件を整えれば対応する。</p>	<p>1) 基本的には技術師の経歴、在職機材の有無または優先度などで対応している。</p> <p>2) 業務費などの経費負担の明確化も必要案件としている。</p> <p>3) 実施が困難な場合は対応しない。</p>	<p>1) 基本的には技術師の経歴、在職機材の有無または優先度などで対応している。</p> <p>2) 業務費などの経費負担の明確化も必要案件としている。</p> <p>3) 実施が困難な場合は対応しない。</p>	<p>1) 地方自治法の施行により、業務の地域条件として地方自治体の機材費やガソリン代の支出が上げられているが、明確な業務の開始に関する計画が策定されておらず、予算が計上されているにもかかわらず、機材、人員が配置されない地域もある。</p> <p>2) 1)と反対に、人員、機材等が用意されているにもかかわらず予算措置が遅れ、業務開始できない地域もある。</p>
<p>国立家畜人工技術所の移転について</p> <p>1) 移転施設決定を行い、家畜人工技術事業の中心機関である家畜人工技術所が位置するアラババ准管牧場が売却される。</p>	<p>1) 移転地を決定し、積極的に農業者中央事務所と交渉を行う。</p> <p>2) 日本の無償資金援助などにより、新しく、第3国研修機能を備えた施設を建設する計画を立てる。</p>	<p>1) 候補地を捜す努力を行っている。</p> <p>2) トップレベルでの検討が行なわれている。</p>	<p>1) アラババ准管牧場はすでに売却された。</p> <p>2) NARCは1994年6月までの移転費用をモンテンパル市長より受けた。</p> <p>3) 候補地は3月現在決定されていない。</p>	<p>1) アラババ准管牧場はすでに売却された。</p> <p>2) NARCは1994年6月までの移転費用をモンテンパル市長より受けた。</p> <p>3) 候補地は3月現在決定されていない。</p>
<p>現場での基礎調査不足</p> <p>1) 家畜人工技術事業の目的は家畜の改良であり、改良目標の設定などを旨とした活動が不足している。</p>	<p>1) 調査の計画及び実施強化。</p> <p>2) KR-2を利用しての調査報告書の策定。</p> <p>3) 後継職員 (SD) がソフト開発中。</p>	<p>1) 調査業務はほとんど行なわれていない。</p> <p>2) KR-2予算は承認されたが調査業務対象の予算化は行なわれていない。</p> <p>3) ソフトは開発された。</p>	<p>1) 調査業務はほとんど行なわれていない。</p> <p>2) KR-2予算は承認されたが調査業務対象の予算化は行なわれていない。</p> <p>3) ソフトは開発された。</p>	<p>1) 情報処理のソフトは開発されたが、修正が必要で各職員に支給にもなっていない。</p> <p>2) KR-2は支出可能となっているが、現在は地方自治法とのからみもあり、その使用に関するガイドラインを構築中。</p> <p>3) 調査業務はほとんど行なわれていない。</p>

1-3. 終了時評価時のロジカルフレームワーク  
 協力期間：1989年7月27日～1994年7月27日・プロジェクト展開地域：国立家畜人工授精所（マニラ）第3、7、10地域・実施機関：農業省

項目	計画	指標	実績	前提条件	事後評価後に観察された前提条件の変化
I. 開発目標の達成度 (上位目標との整合性)	1. 畜産における生産性を高め、農家収入を増加させる。	1. 農家対象アンケート調査 2. 農場・中買い人へのヒアリング調査	1. 人工授精の産仔は6ヶ月で5,256頭、ローカル種の産仔は2,322頭であった。	1. 農家が繁殖牛を飼育し続ける。	
II. 案件目標の達成度	1. 家畜人工授精技術の改善と普及により、牛・水牛の改良及び飼養技術を向上させる。	1. 飼料作物産付報告及びフィールド調査評価 2. 飼育の栄養改善報告 3. 農家対象のアンケート調査	1.2. バガス、ケーンストップを利用したサイレージ牧草生産 1.2. 液肥飼料の処理給与試験実施 1.2. コーンストローバの利用普及 1.2. ソルガムの試験栽培、サイレージ試験の実施 1.2. 船わらサイレージの普及実施 3. 約80%の農家が、牛・水牛は改良され、飼料技術は向上したと応えている。	1. 牛・水牛の市場価格が現在より悪化しない。	
III. アウトプット目標の達成度	1. 人工授精サービスが改善される。	1. 定期報告書による人工授精頭数 2. 定期報告書による受胎率の算出 3. 定期報告書による妊娠率の算出 4. 定期報告書による精液生産量 5. ヒアリング調査による消耗品の供給状況 6. 定期報告書による人工授精師数 7. 定期報告書による精液採取可能種雄牛頭数 8. 人工授精マニュアル作成	1. 1,555件、9,764件に増加した。 2. 56%から61%に増加した。 3. 0%から77%に増加した。 4. 16,393本から3年後に88,888本に増加、1993年は生産を押えた。 5. 特に関与無し 6. 38名から88名に増加 7. 11頭から30頭に増加した。 8. 1993年にマニュアルは出版された。	1. 行政・組織改革があっても授精師の専任業務が継続される。	1. 1992年1月1日より地方自治法が施行され、家畜人工授精業務は州及び市・市政府に委譲された。 2. 1992,93年に交渉期間中であり、県の状況が滞った。さらに人員の配属先決定も遅引き、道庁でも出、業務の支障をまねいている。 3. 中期開発計画(1993-1998)に家畜人工授精業務の重要性が大きく取り入れられた。
IV. インプット目標の達成度 IV-1 日本側インプット	1. 協力隊員を派遣する。 2. 機材を供与する。 3. C/Pの受け入れ。 ・体制・組織の強化 ・授精師の技術訓練を行う。 ・普及教材・ボスダ一等を作成する。 ・液体種畜の安定供給を行う。 ・優秀な種雄牛の購入を行う。 ・農民セミナーを開催する。 ・定期集会、報告会を開催する。 ・飼料作物普及を行う。	1. 協力隊員の派遣数 2. 機材供与数 3. C/Pの訓練者数 4. 現地業務費	1. 協力隊員 64/M 隊員 452/M 2. 機材購入費 114,056万円 血液機材供与 8,200万円 3. 研修員の受け入れ 23名	1. 必要機材がクイムリーに調達される。 2. 液体種畜の供給が安定して行なわれる。	
IV-2 フィリピンインプット	1. 施設を提供する。 2. 人員配置を行う。 3. ローカルコスト負担/人件費施設維持管理費の支出	1. 施設の提供状況 2. 人員配置状況 3. 経費支出	1. 既存の施設を使用 2. 授精師数 106名 (20名訓練中) 3. 経費支出 29.3百万円 (143百万円)		

2. 案青年海外協力隊チーム派遣プロジェクト中間評価調査表(案)

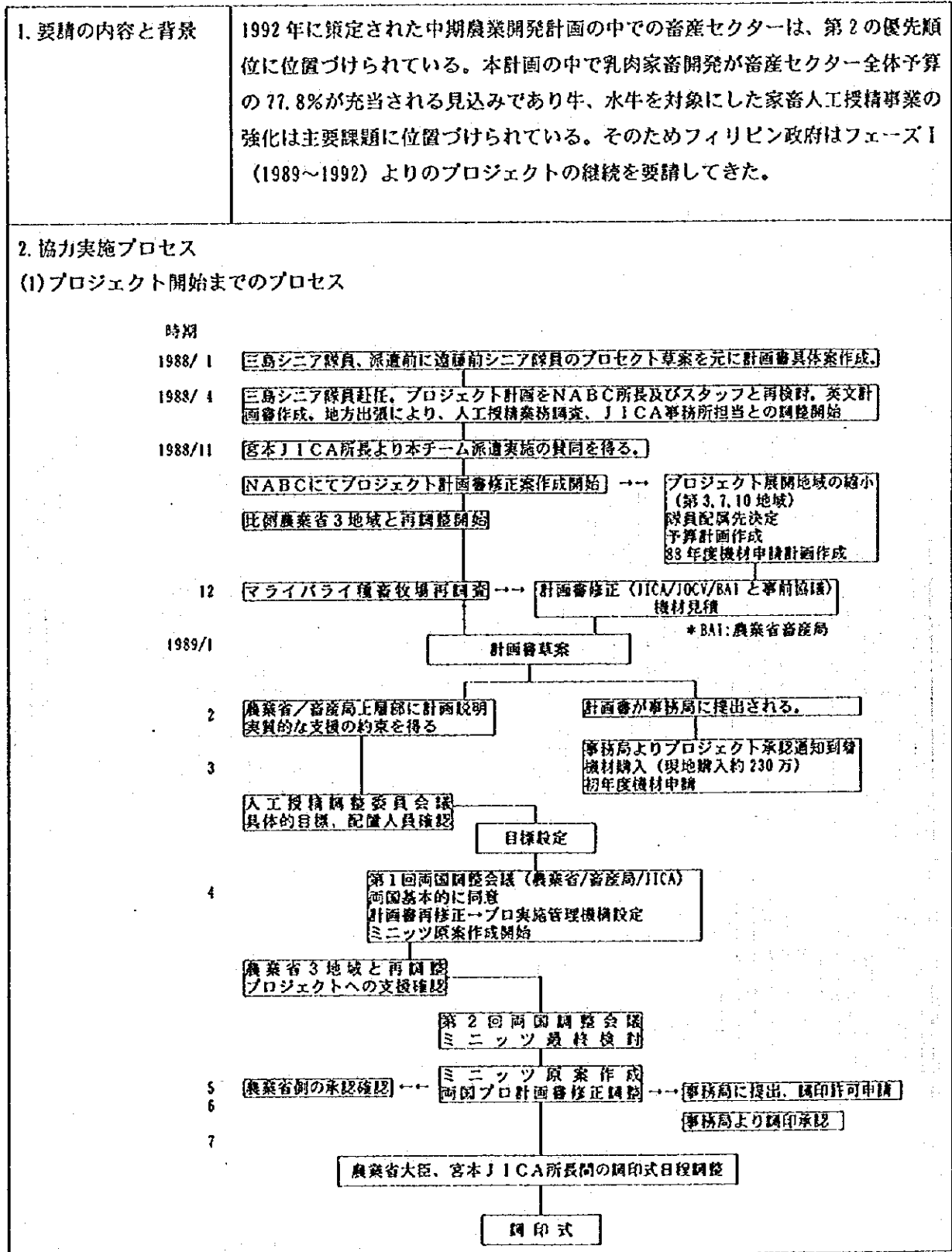

作成日：平成9年 4月11日

担当： 課/事務所  
(氏名) \_\_\_\_\_

案 件 名	(和) 家畜人工授精強化プロジェクトフェーズⅡ (英) The Strengthening of National Artificial Insemination Program Phase Ⅱ
供 与 国	フィリピン共和国
協力期間 (R/D協定上)	94年7月27日～98年12月31日 (4年5ヵ月)
事 業 分 野	センター/保健医療/人口家族計画/農林水産業/産業開発
技 術 協 力 分 野	研究開発/技術普及/人材育成
相手国実施機関	農業省、地方自治体
中間評価調査担当者	(氏名) 長野 實 (所属) 協力隊技術顧問 宮脇 根 協力隊事務局派遣一課 三島宗浩 (財)日本国際協力センター 開発部 開発業務課
中間評価調査実施日	9年3月3日～9年3月14日 (12日間)

評 価 結 果 総 括	
(1) プロジェクト外進捗状況	授精業務継続に必要な不可欠な消耗品の比側負担が軌道に乗り、状況は大きく改善された。
(2) 軌道修正の必要性	人工授精件数、受胎率等についての目標値の修正が必要である。
(3) プロジェクト外への支援のあり方	協力隊事務局、JICAフィリピン事務所からの技術及び運営に係る支援の強化が必要である。 機材調達の迅速化、諸手続きの円滑化が望まれる。

# I. 協力実施プロセス



## 1. 協力実施プロセス (続き)

<p>(2)巡回指導 (フェーズⅠ)</p>	<p>90年10月15日～90年10月22日(7日間) 板橋 勅 技術専門委員 目的:①プロジェクト評価の方法についての検討 ②各隊員と活動現状と問題点についての検討</p>
<p>(3)中間評価調査 (フェーズⅠ)</p>	<p>期間:1992年12月3日～12月12日 団員:熊野秀一 青年海外協力隊派遣第一課長(団長) 長野 實 青年海外協力隊技術顧問(日本大学農獣医学部教授) 三島宗浩 青年海外協力隊広尾訓練所訓練協力員 目的:中間評価</p>
<p>(4)終了時評価調査 (フェーズⅠ)</p>	<p>期間:1994年1月21日～2月1日 団員:長野 實 青年海外協力隊技術顧問(日本大学農獣医学部教授)(団長) 山田富朗 青年海外協力隊事務局局付参事 三島宗浩 (財)日本国際協力センター 開発部 開発業務課 目的:終了時評価</p>
<p>(5)フェーズⅡ実施協議</p>	<p>期間:1994年7月3日～7月8日 団員:小宮英夫 青年海外協力隊事務局派遣第一課長(団長) 長野 實 青年海外協力隊技術顧問(日本大学農獣医学部教授) 宮坂 実 青年海外協力隊事務局派遣第一課職員 目的:実施協議</p>
<p>(6)巡回指導 (フェーズⅡ)</p>	<p>期間:1994年7月3日～7月8日 団員:小宮英夫 青年海外協力隊事務局派遣第一課長(団長) 長野 實 青年海外協力隊技術顧問(日本大学農獣医学部教授) 宮坂 実 青年海外協力隊事務局派遣第一課職員 目的:巡回指導</p>
<p>3. 協力実施プロセスに関する特記事項</p>	<p>①本協力はプロジェクト開始以前よりNABCへのシニア隊員の派遣、また、各地域への家畜飼育隊員の派遣があり、実施体制は整っていた。②フェーズⅡ開始時は中期農業開発計画の実施と地方自治法の施行という環境の変化があったため、家畜人工授精業務の実施体制作りと強化への支援が必要であった。③農業省内にNDA(酪農開発公社)、PCC(フィリピンカラバオセンター)が家畜人工授精業務を行っており、調整が必要である。</p>
<p>4. 他の協力事業との関連性</p>	<p>1989、91、92年に農業省畜産局に家畜人工授精関連の単独機材供与があった以外は他の協力事業との連携はなし。フェーズⅡ開始後は以下の通り ①農業省畜産局にアドバイザー専門家を派遣中。 ②PCCが家畜人工授精事業に関する協力を我が国に要請中(無償、専門家派遣)</p>



II. プロジェクト進捗状況

調査項目	実施協議時 (当初目標)	中間評価時	目標変更の必要性と その理由
1. 上位計画との 整合性	(1) 家畜の生産性向上と 収入の増加 (上位計画達成にかかる 前提条件の変化)	(1) 変更は必要なし  (2) 92年より施行されている 地方自治法による地方 自治体への権限の委譲 がほぼ完了した。	(1) 変更は必要なし
2. 案件(目的)達成 の見込み	(1) 牛、水牛の飼養頭数 の増加及び資質の向	(1) 変更は必要なし	(1) 変更は必要なし
3. アウトプット 目標達成	(1) 家畜人工授精件数を 9,764件(1993年)より 23,760件(1998年)に 増加する。  (2) 受胎率を60%(1993 年)より65%(1998年) に増加させる。  (3) 妊娠鑑定率を100% (1998年)とする。  (4) 産仔確認率を80% (1998年)とする。  (5) 遺伝的に優良な種雄 牛を増加させる。  (6) 牛、水牛の飼養管理 方法を改善する。  (7) 産仔の調査による種 雄牛の評価を開始す  (8) 牛、水牛に関する基 礎データ収集を行う。  (9) 家畜繁殖、管理、酪 農開発等の研究を促 進する。  (10) 家畜疾病診断所との 協力を強化する。	(2) 1996年の件数は11,841 件。  (2) 1996年の受胎率は57% である。  (3) 1996年の妊娠鑑定率は 67%である。  (4) 1994年に78%であった ものが1996年には81% となった。  (5) 1993年に30頭であった ものが1996年に38頭と なった。またそのほとん どが血統書付きの輸入 牛によって更新された。  (6) 個別に現場で行われて いる。地域毎にまとまっ た指導方針を策定して いるわけではない。  (7) 産仔の調査が少数であ るが行われはじめた。  (8) 本中間調査にて自然交 配産仔との価格の比較 を行っている。97年に、 人工授精の調査実施予  (9) 特に研究は行われてい ない。  (10) 個人ベースでの協力は 行われている。	(1) 目標値の変更が必要。地方自治法の施行により授精師の専門化が困難となり達成困難  (2) 目標値の修正が必要。①牛と水牛を分け算出すべき。②1回種付けであるため現在の受胎率は実質性からみて高い。  (3) フィリピン側よりあくまでも100%とすべきとの意見であり、変更の必要無し。  (4) 変更の必要はなし  (5) 変更の必要なし  (6) 変更の必要なし。具体的事例を報告する必要有り。  (7) 変更の必要なし。  (8) 変更の必要なし  (9) 目標を具体的な項目に変更する必要がある。  (10) 目標を具体的な項目に変更する必要がある。

調査項目	実施協議時 (当初目標)	中間評価時	目標変更の必要性和 その理由
	(11) プロジェクト対象地域において農業省と地方自治体と協調し体系化された家畜人工授精業務を構築す	(11) プロジェクト対象地域では良好な状態で農業省と地方自治体との連携が行われているが地域差はある。また予算不	(11) 変更の必要なし
4. インプット 目標達成 の見込	(1) 日本側インプット (1-1) 隊員の派遣  (1-2) 機材投入  (1-3) 研修員の受入	(1-1) 派遣隊員数に具体的目標値は設定されていない。94年フェーズⅡ開始時は8名、95年8名、96年7名となっている。 (1-2) 具体的目標値は設定されていない。94年(14.8百万円)、95年(15.6)、96年(11.1)凍結精液生産、授精業に必要な消耗品の負担が比側に移行されている。 (1-3) 具体的目標値は設定されていない。94年4名、95年7名、96年4名が受け入れられた。しかしながらフィリピンの実状に合わない研修内容となることもあると報告されてい	(1-1) 変更の必要なし 第7地域3名、10地域2名、第3地域1名であり第3地域に隊員の増員が望まれる。 (1-2) 変更の必要なし 98年の終了後を考慮した計画、また比側の負担増を促すことが必要。 (1-3) 変更の必要なし
	(2) フィリピン側インプット (2-1) 人工授精師数  (2-2) 予算措置  (2-3) カウンターパートの配置について	(2-1) 96年目標は149名のところ結果は132名であった。98年目標は165名である。 授精師養成講習会は定期的に開催されており多くの自治体からも業務依頼が来ている。 (2-2) 数値目標は示されていない。地方自治法の施行により州政府及び市町村が液体窒素や以前日本側が負担していた授精業務の消耗品の負担を行っており、かつ高価な液体窒素タンクを購入する自治体も現れ (2-3) 派遣隊員全員に1名ないし複数のカウンターパートがあり、基本的に単独で活動することはない。	(2-1) 変更の必要なし  (2-2) 変更の必要なし  (2-3) R/D標記の変更は必要ではない。

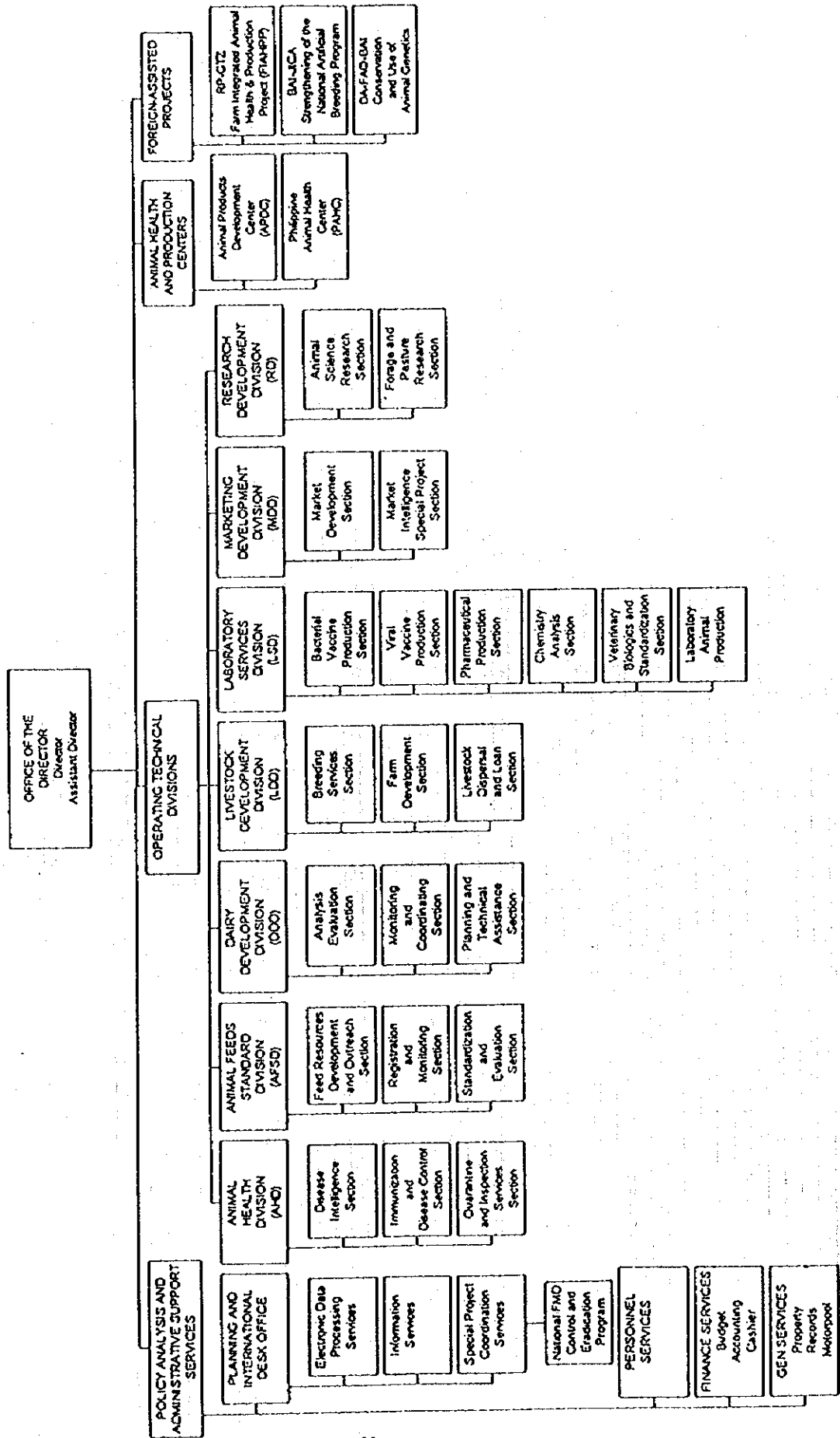
III. 軌道修正の必要性

1. 開発目標に係る軌道修正	開発目標「効果的な家畜人工授精業務を通じ、家畜の生産性向上と収入の増加を行う」を変更する必要はない。
2. 案件目的の軌道修正	案件目的「牛、水牛の飼養頭数の増加及び資質の向上」について変更する必要はない。
3. アウトプットの軌道修正	<p>(1)家畜人工授精頭数 96年に11,841件であったものを倍の98年に23,760件にすることは授精師数が20%の増加しか見込まれておらず、達成困難であり、調整する必要がある。この背景には地方自治法の施行によって特に市町村勤務の授精師の専門化が困難となった為である。現在目標値の変更に関し、木下シニア隊員が3地域の人工授精調整員と調整中。</p> <p>(2)受胎率 98年に65%(96年57%)とする目標であるが、牛、水牛の平均値とした場合、達成は困難。当該目標は牛、水牛を分けて算出する必要があり、またベテラン授精師によっては65%を達成する者もあり、目標値も個々の授精師の技術水準を考慮し、設定すべきである。また初回種付けのみでは65%を達成するには比較的困難である。</p> <p>(3)牛、水牛の飼養方法の改善 当該目標は効果的な人工授精業務を実施する為に非常に重要であり、プロジェクト全体で検討されるべきである。具体的には、授精師養成講習会での家畜飼養、栄養などの講座の充実、授精師を対象に飼養技術向上目的の講習会の開催、農民への家畜飼養技術の意識を向上させる為の種々の業務の表彰、授精師のステータスの格上げなどへの働きかけを検討すべきである。</p> <p>(4)家畜繁殖、管理、酪農開発研究の促進。 現在まで特に研究は行われていない。現段階では取り組める範囲で基礎データの収集を行い、現在の状況を明確に記録し報告することが重要である。</p> <p>(5)家畜疾病診断所との協力を強化する。 地域的に行われているがプロジェクトとしての数値目標ではない。 本国は獣医師の数が大変少なく、実際には授精師の方が家畜疾病に関係が深いため、授精師対象の疾病予防、また獣医師に情報が正確に伝わるような疾病の簡易診断の講習会の実施、寄生虫検査等の検体の収集等により家畜飼育全般における人工授精師の役割が強化されるとともに活動効果も高まると考えられる。</p>
4. インプットの軌道修正	<p>(1)日本側 軌道修正する必要はない。</p> <p>(2)相手国側 消耗品の負担についてミニッツにはNABCが負担すると記載されているが、実際は地方自治体が授精業務に関する消耗品を負担している。文言を変更する緊急の必要性はないと思われるが案件終了後の無用な混乱を回避する為、地方自治体状況を説明する必要がある。</p>

#### IV. プロジェクトへの支援のあり方

<p>1. 国内支援の必要性</p>	<p>①プロジェクト管理、報告書内容、技術内容に関しての支援が有効と思われる。</p> <p>②JICAの関連する他の事業部との情報交換、相互協力も有効である。</p> <p>③シニア隊員にはPCM研修の受講などのプロジェクト運営に関する指導、また他のチーム派遣、プロ技等の情報の提供はプロジェクトを熟成させる為に有効であると思われる。</p> <p>④参加隊員候補生への事前のプロジェクト説明、状況説明、心構えなどを帰国隊員(シニア隊員が望ましい)より説明する機会を設けることは有効である。</p>
<p>2. 巡回指導による支援の必要性</p>	<p>(1)隊員、カウンターパートへの指導・助言</p> <p>1)効果的な巡回指導</p> <p>①少なくとも年1回の巡回指導は必要である。特に次年度の活動計画、目標値の設定など節目に行うとより効果的である。</p> <p>②隊員全員に現地でPCM研修を行う等、プロジェクト運営の知識を向上させることも有効である。</p> <p>③カウンターパートへの指導は授精技術だけではなく、家畜改良についての内容が望ましい。</p> <p>④家畜改良計画に関しての討議を中央政府の家畜改良担当官も交え協力隊員と共にを行う機会を巡回指導中に設けることも有効である。</p> <p>2)今後の巡回指導に求められている重要な助言内容</p> <p>①プロジェクト終了前に各隊員は配属先組織、家畜飼養状況、人工授精事業の社会、経済的効果等について、科学的に現状を認識することが最も重要である。</p> <p>②プロジェクト終了後について、プロジェクトの実績、組織を踏まえてより有効な活動を行うことが可能であり、その可能性について基礎データを基に検討していく、ステップを指導する。</p> <p>(2)機材修理に関する指導・助言</p> <p>機材は極く一部を除いてフィリピンで修理可能であり、購入、国内で製作が可能なのが導入されている。</p>
<p>3. フォローアップの必要性</p>	<p>NABCへのシニア隊員あるいは、フィリピン協力隊OBの専門家の派遣は、NABCが未だに人材不足であること、フィリピンカラバオセンターと国立酪農公社も人工授精による家畜改良事業を行っているが協力隊が過去それらの組織に貢献してきたことから、組織的な業務の調整役としての役割も期待できる。それゆえプロジェクトのフォローアップ、またフィリピンの家畜改良事業にとってもその位置付けは極めて大きい。</p>

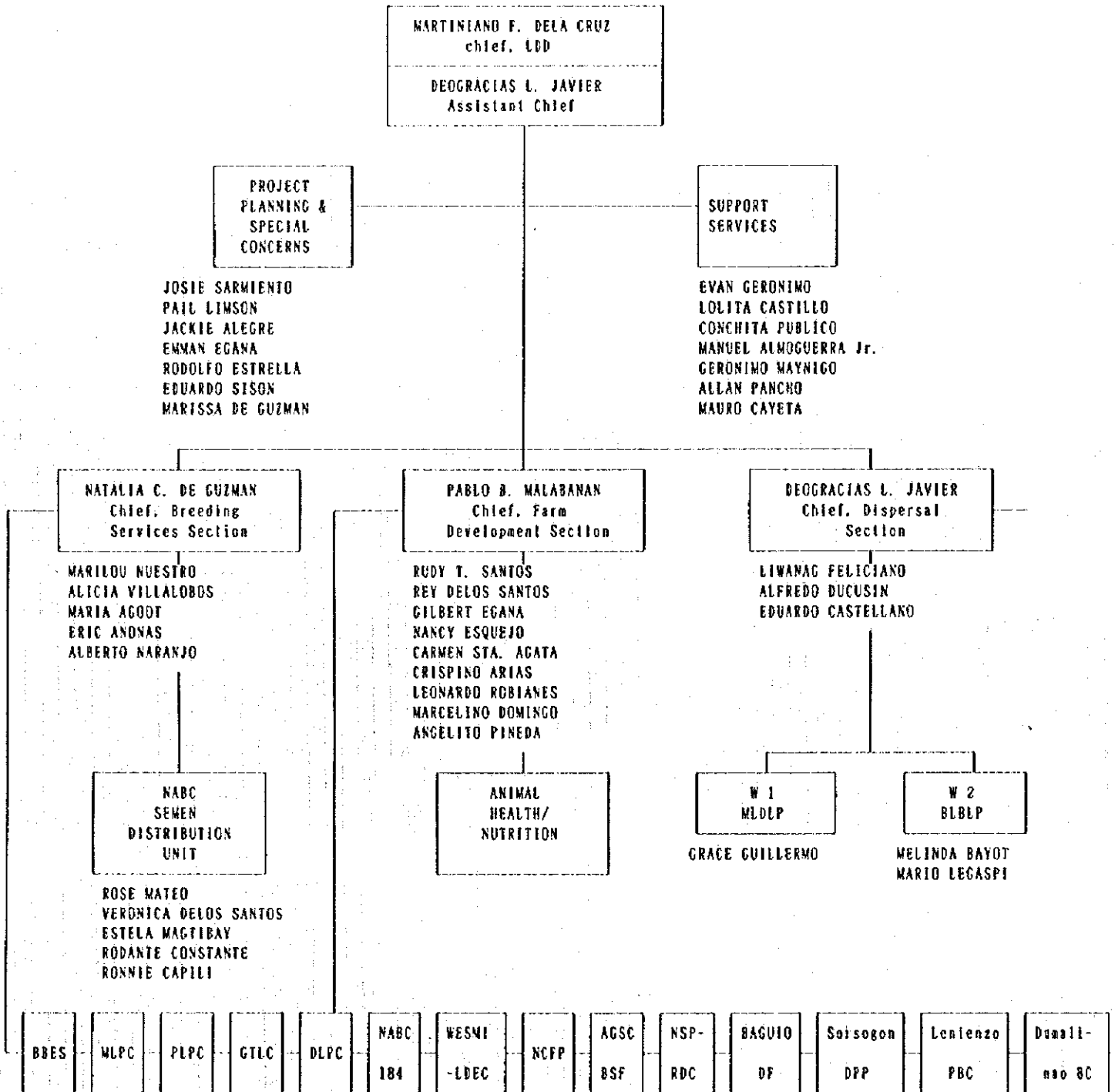
# 3. BAI ORGANIZATIONAL CHART



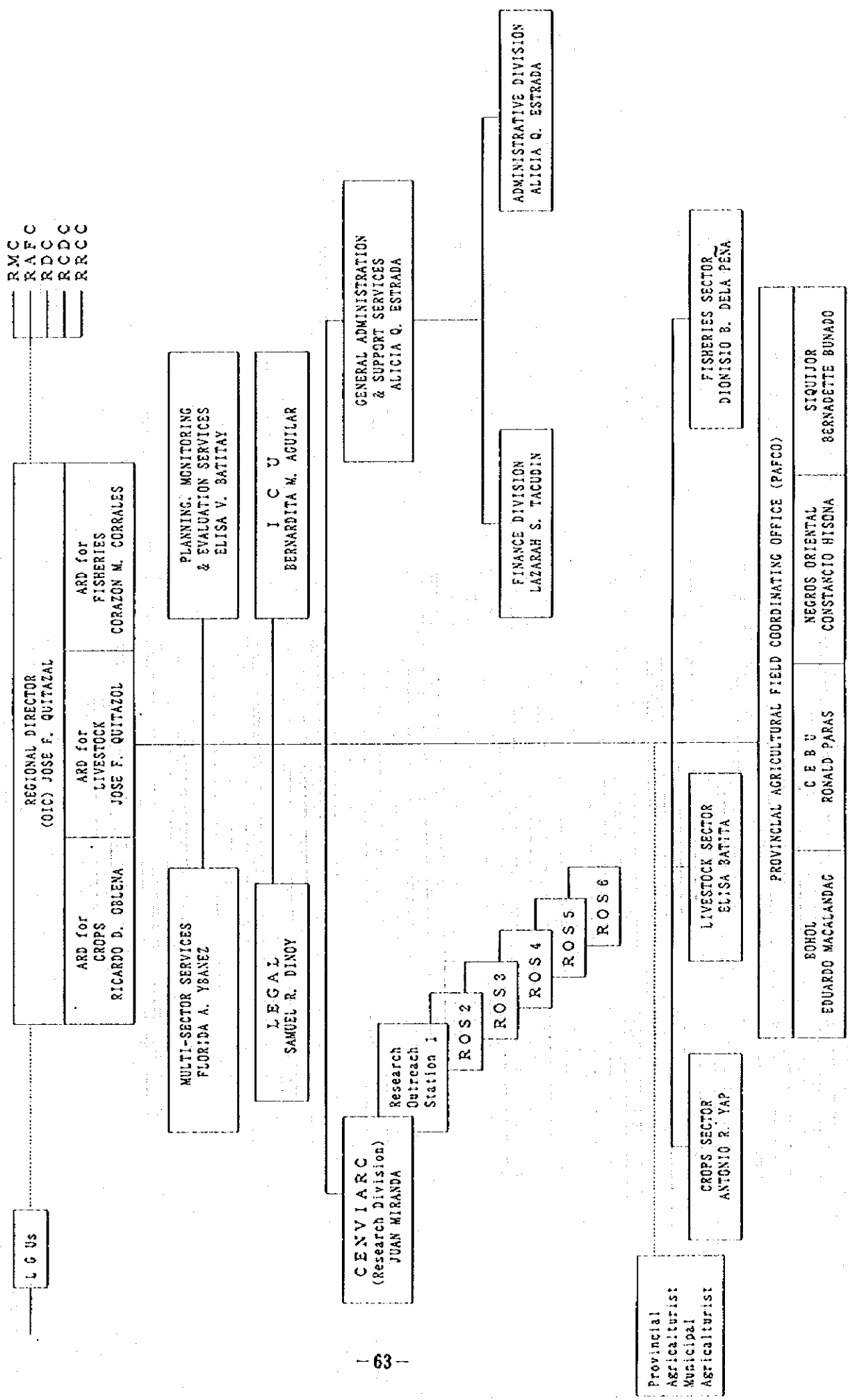
LIVESTOCK DEVELOPMENT DIVISION

ORGANIZATIONAL CHART

BUREAU OF ANIMAL INDUSTRY

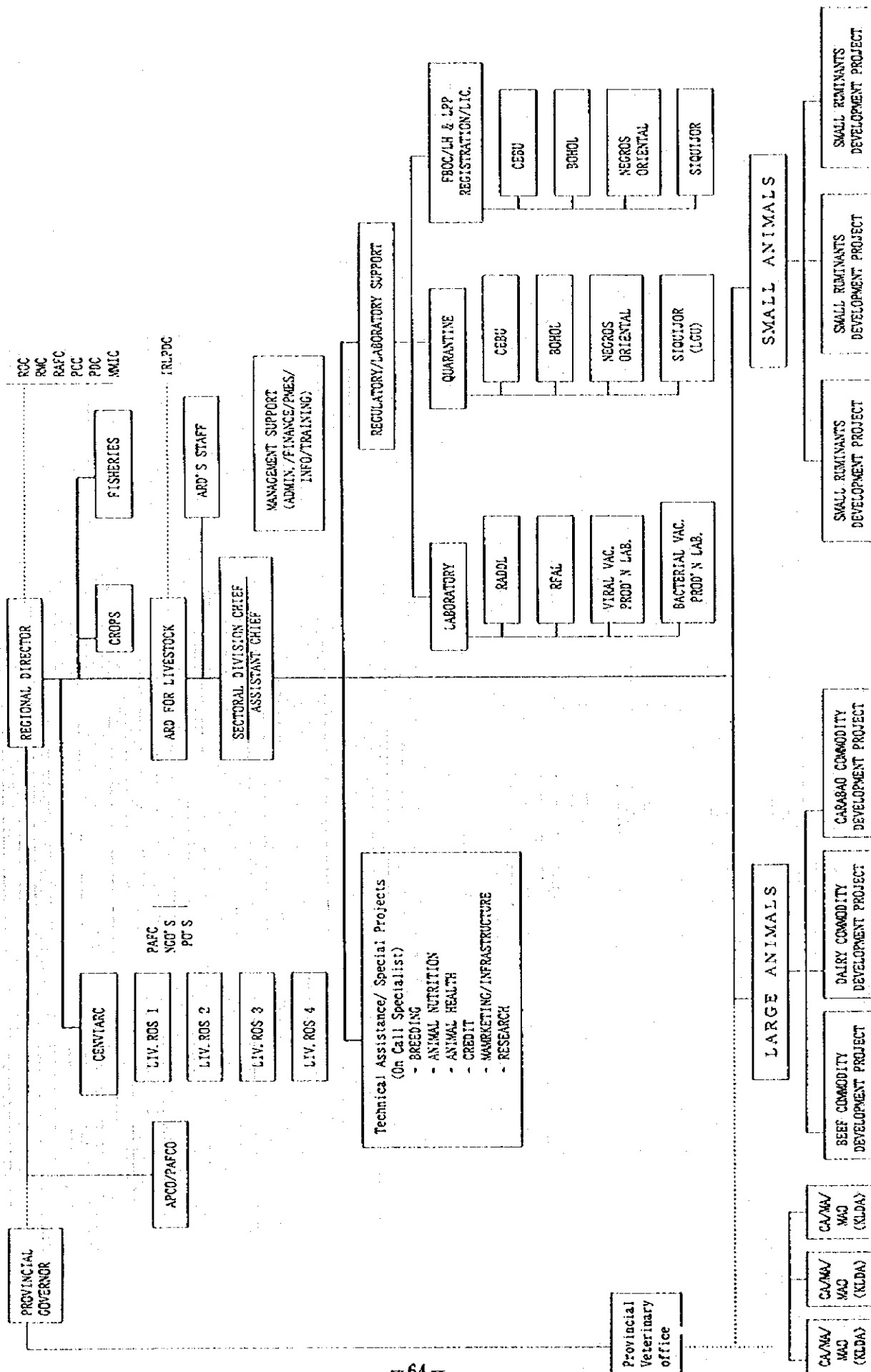


DEPARTMENT OF AGRICULTURE  
 INTERIM ORGANIZATIONAL STRUCTURE (Region VI)



- \_\_\_\_\_ RMC
- \_\_\_\_\_ RAFC
- \_\_\_\_\_ RDC
- \_\_\_\_\_ RCDC
- \_\_\_\_\_ RRCC

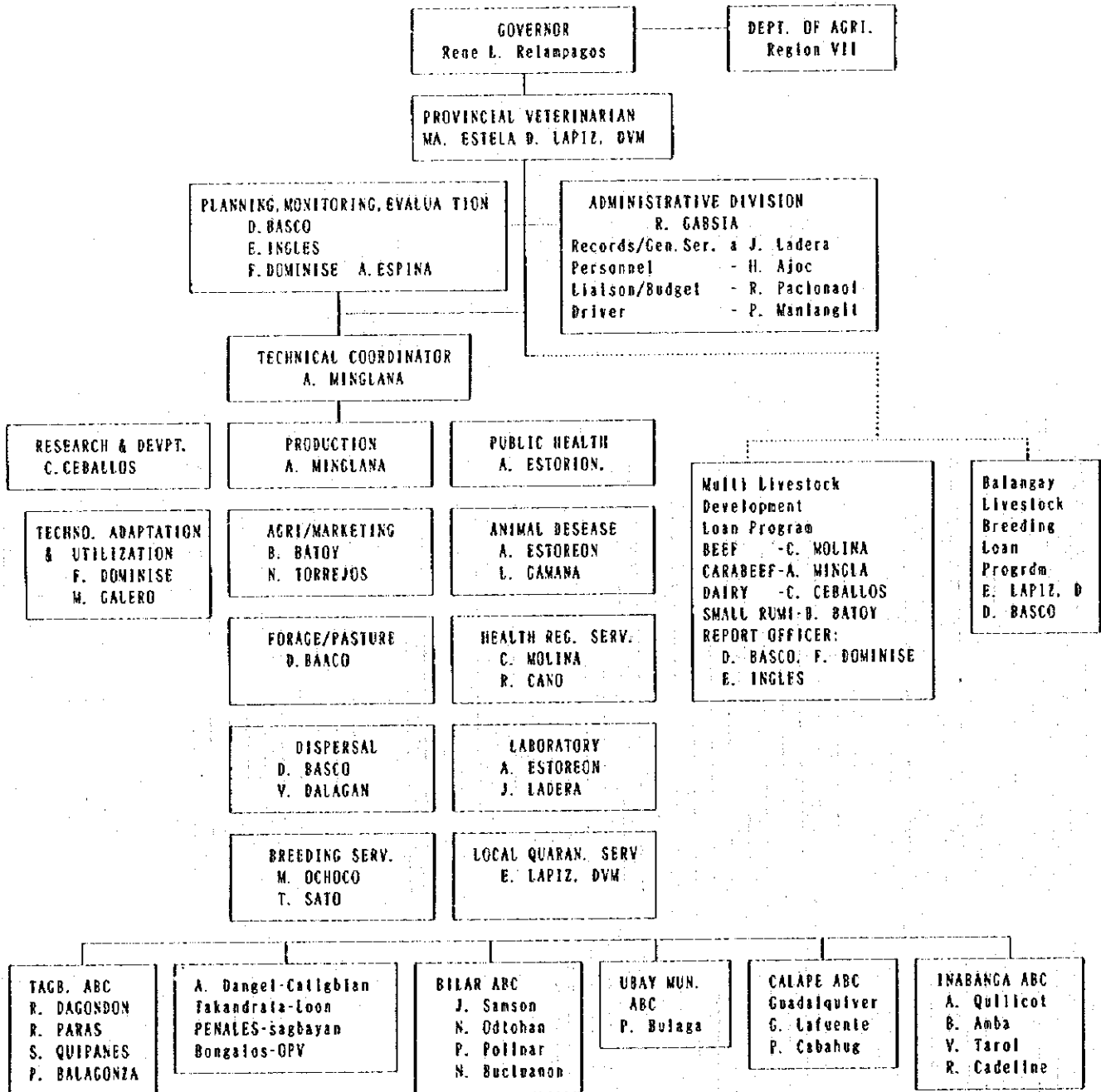
LIVESTOCK SECTOR ORGANIZATIONAL CHART





ORGANIZATIONAL STRUCTURE

(OFFICE OF THE PROVINCIAL VETERINARIAN BOHOL PROVINCE)



4. EQUIPMENT AND SUPPLIES 1994

Item	Qty
(Local Purchase)	
1, Motorcycle                      Kawasaki HDI-X	3
2, Motorcycle                      Kawasaki KE100	3
3, Slide Projector	4
4, Overhead Projector	1
5, Grass Chopper	1
6, Grass Cutter	3
7, Typewriter	1
8, Materials for Renovation of Lecture Room	1
9, Desk for Lecture Room	3
10, Chair for Lecture Room	40
11, Forceps	2
12, Forceps for Surgical Needle	2
13, Surgical Blade	2
14, Surgical Knife	2
15, Surgical Scissors	2
16, Surgical String (Silk)	2
17, Surgical String	2
18, Surgical Needle	10
19, Aspirator	2
20, Camera	3
21, Storage Cabinet	1
22, Filing Cabinet	1
23, Ceiling Fan	1
24, Computer	1
25, Drencer	6
26, Tank Jacket (Large)	30
27, Tank Jacket (Small)	30
28, Handy Microscope	3
29, Forceps for Straw	7

30, Hoard's Dairyman	20
31, Steel Syringe	15
32, Needle for Syringe	15
33, Goblet for LN <sub>2</sub> Tank	50
34, Cane for LN <sub>2</sub> Tank	200
35, Grass Cutter	2
36, Operational Budget	12 monthes

(Japan Purchase)

37, Scissors of Straw Semen Tube	20
38, Vaginal Speculums for Cow	5
39, Uterine Catheter for Cow	2
40, Semen Vials(10pcs/box)	15
41, Camera box	1
42, Photo Microscope	1
43, Camera Adapter	1
44, Projection Lens	1
45, Focusing Magnifier	1
46, Ocular Finder	1
47, DX Cable A	1
48, Liquid Nitrogen Refrigerator Tank 34XT	40
49, Liquid Nitrogen Refrigerator Tank 3XLF	32
	P 3,689,851.56
	¥ 14,759,406.24

EQUIPMENT AND SUPPLIES 1995

Item		Qty
1, Motorcycle (include Registration, Insurance, Helmet & Luggage Box)	Kawasaki HDI-X	7
2, Motorcycle (include Registration, Insurance, Helmet & Luggage Box)	Kawasaki KE100	9
3, LN <sub>2</sub> Mother Tank	TAYLOR WHARTON 34XT	23
4, Jacket for Mother Tank		30
5, Jacket for Field Tank		30
6, Necktube Core	P/N R033-9C16	10
7, Roller Base	P/N R033-8C00	3
8, Overhead Projector	ELMO HP-285S	2
9, Typewriter	OLYMPIA SG3	5
10, Camera	CANON PRIMA 5	1
11, Semen Examination Plate	FUJIHIRA	5
12, Sperm Counter	FUJIHIRA	5
13, Karaoke	SHARP HK-224	3
14, Color Atlas of Diseases and Disorder of Cattle		5
15, Color Atlas of Diseases and Disorder of the Pig		1
16, Trailer	(Dumaguete)	1
17, Cattle Chute		5
18, Copier	FUJI XEROX (Halaybalay)	1
19, Copier	SHARP SF-1025 (Manila)	1
20, Typewriter	olivetti LINEA 98	1
21, Camera Lens	Micro-Nikkor AF 60mm F/2.8	1
22, Water Pump	GOULDS 70J07632 (Halaybalay)	1
23, Water Pump	GOULD PUMP 1/2 H <sub>p</sub> (Dumaguete)	1
24, Trailer	(Siqujor)	1
25, Insurance for vehicles		3
26, Bed		22
27, Mattress		22
28, Pillow		22
29, Pillow Case		22
30, Bed Seet		22

31, Blanket	22
32, Plastic Mat	22
33, Construction Material for NABC Manila	1
34, Handheld Radio	1
35, Mobile Antenna	1
36, Booster	1
37, Sire Catalog	1000
38, Spare Parts for Toyota Hi-Lux (Dumaguete)	1
39, Long Forceps	8
40, Forceps for Straw	8
41, Thaw Monitor	30
42, Straw Cutter	30
43, White Board	1
44, Rubbe Mat for Bull	1
45, Rope	1
46, Water Hose	1
47, Bull Ring	30
48, Operational Budget	12 months
	P 3,894,612.74
	¥ 15,578,450.96

EQUIPMENT AND SUPPLIES 1996

	Item	Qty
1	liquid nitrogen refrigerator tank 47ℓ	6
2	liquid nitrogen refrigerator tank 33ℓ	26
3	jacket for refrigerator tank 33ℓ	40
4	motorcycle KE-100 (w/ registration)	4
5	motorcycle HD1-X (w/ registration)	3
6	helmet	7
7	luggage box	7
8	1 year insurance with GSIS for KE-100	4
9	1 year insurance with GSIS for HD1-X	3
10	construction materials for NABC semen collection area	1
11	cellphone	1
12	cellphone adaptable for fax machine	1
13	fax machine	1
14	antenna	1
15	scale for cattle	1
16	slide projector	1
17	slide screen	1
18	karaoke	1
19	karaoke	1
20	thaw monitor	150
21	breeding chute	12
22	construction materials for a cow shed in Siquijor Research and Development Center	1
23	computer w/ printer	1
24	computer w/ printer	1

25	printer	1
26	paper copier	1
27	goblet 64mm	500
28	goblet 35mm	500
29	overall	215
30	back print for overall	215
31	water tank	1
32	water tank tower	1
33	air conditioning	1
34	raffinose	2.5Kg
35	citric acid	3 Kg
36	lactose	2 Kg
37	fructose	0.5Kg
38	glycerol	5 l
39	glucose	3 Kg
40	tris amino methane	0.5Kg
41	poster	3000
42	<u>operational budget (April 1996 - December 1996)</u>	<u>9 months</u>
	Total	P 2,774,782.66
		¥ 11,099,130.64

5. アンケート調査

(1) アンケート調査の目的、種類、方法

項目	目的	方法
1 農家調査 調査数:	94年の対象農家調査中心に調査し、基本情報として家族人数、土地面積、作付け内容、家畜頭数、売却価格、等の変化の確認、プロジェクトの受け取り方等を調査する	現場の家畜人工授精師を通じて対象農民を調査票様式に沿ってヒアリング調査を行う。
2 配属先管理者 調査数:	プロジェクトの進捗状況、目標の変更、調整の必要性の調査を行う	業務管理者、農業省地事務所長、州獣医官、農業省畜産局、PNVSCA 所長が記入。
3 AI 調整員 C/P 調査数:	所属先の経費負担、人工授精業務内容、隊員の活動評価等調査を行う	地域、州の人工授精調整員、隊員のカウンターパートが記入。
4 隊員 調査数:	配属先からの支援、カウンターパートの協力、プロジェクト実施に係る問題点、今後の展開についての意見、自己評価などの調査を行う	隊員が記入

(2) 調査対象農家数

地域	州	94年調査	97年調査	両年調査
3	Agsan Del Norte	0	4	0
	Bataan	4	3	0
	Bulacan	13	10	3
	N Ecija	12	6	6
	Pampanga	12	9	1
	Tarlac	2	0	0
	Zanbales	6	2	0
	小計	49	34	10
7	Bohol	4	4	3
	Cebu	22	18	13
	Neg	15	13	12
	Siquijor	3	3	2
	小計	44	38	30
10	Agusan Del Sur	0	2	0
	Bukidnon	45	27	20
	Mis. Or.	46	41	25
	Sri. D. N	4	3	3
	小計	95	73	48
	合計	188	145	88



**BASIC INFORMATION**  
(Interviewed in '94 Yes  No. )

1. Respondent's name \_\_\_\_\_

2. Address \_\_\_\_\_

3. Main source of income \_\_\_\_\_

(In case of farming what kind ?) \_\_\_\_\_

4. Number of family in household \_\_\_\_\_

5. Area of own land \_\_\_\_\_ Ha \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

6. Number of animals being raised (please describe age)

Cattle	male	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
	female	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
	female	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
Carabao	male	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
	female	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
Pig	male	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
	female	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
Goat	male	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
	female	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
Sheep	male	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
	female	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month	yr	month
Others	kind and umbers.										

7. Kind/Area of crops/forage planting and harvesting in year	kind	area	Ha/sqm
	kind	area	Ha/sqm
	kind	area	Ha/sqm

8. Number of Cattle or Carabaos produced by AI	Cattle	male	heads	female	heads
	Carabaos	male	heads	female	heads

9. Number of Cattle or Carabaos bought or sold (please fill in and tick sex, AI or naturally bred offspring)	sold	sex	M	F	age	price	AI / nat
	sold	sex	M	F	age	price	AI / nat
	sold	sex	M	F	age	price	AI / nat
	bought	sex	M	F	age	price	AI / nat
	bought	sex	M	F	age	price	AI / nat
	bought	sex	M	F	age	price	AI / nat

10. Percentage of income from livestock for whole income \_\_\_\_\_ %

note: If you need more space, please write on the back of this sheet.

Interviewer Name \_\_\_\_\_  
Position \_\_\_\_\_  
Office \_\_\_\_\_  
(please write the name of the province or municipality to which you belong)

**The Project Questionnaire to Beneficiaries**  
Kindly tick closest answer and describe the reason (number of answer is not limited).

**1. BENEFIT**

1-1 What is the economic benefit of AI ?

- a. Increased income by selling or keeping larger(in size) animals than naturally bred one.
- b. Increased Milk Production from using high production breed.
- c. Increased drafting ability of animal.
- d. Increased income from using AI offspring as a breeding service bull to neighbors.
- e. Can save breeding fee from bull owner and time/effort to bringing animals for mating.
- f. AI offsprings provide no economic benefit
- g. Other economic benefit of AI offspring.

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

1-2 What is the benefit of extension activities of AI the technician?

- a. Increased knowledge at advantage of AI.
- b. Increased knowledge/techniques on heat detection and optimum timing of AI.
- c. Increased knowledge at animal raising.
- d. Received planting materials for forage development.
- e. Increased knowledge at animal health.
- f. AI extension activity provide no economic benefit
- g. Other economic benefit of extension activities of AI technician.

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

1-3 What are the problems of the AI project for your farming ?

- a. Difficulty in ensuring pregnancy by AI method.
- b. Upgraded animals are difficult to raise.
- c. Difficult to contact AI technician due to distance or because technician is busy.
- d. There are no problems.

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

## 2. EFFECTIVENESS

2-1. What are the advantages of AI for your farming as compared with natural breeding?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

2-2. What practical skills did you learn through the extension work of AI technician?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

2-3. How do you like to utilize offspring of AI?

1) Cattle

- a. Planning to sell 1. if male / 2. if female at the age of \_\_\_\_\_ month old ( please tick 1 or 2 )
- b. Planning to use as a breeder 1. if male / 2. if female ( pls tick 1 or 2 )
- c. Planning to use for milking.
- d. Planning to use for drafting.

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

2) Buffaloes

- a. Planning to sell 1. if male / 2. if female at the age of \_\_\_\_\_ month old ( pls tick 1 or 2 )
- b. Planning to use as a breeder 1. if male / 2. if female. (pls tick)
- c. Planning to use for milking.
- d. Planning to use for drafting.

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

2-4. What practical aspect of your farming or life has been improved through AI and extension work?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

2-5. Any other Comments:

---

---

---

---

### 3. RELEVANCE

3-1. How do you rate the services of the AI technician to you?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

3-2. Are there any extension services which you would like to take advantage of through the project?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

3-4. Were you able to receive AI services with the desired bull semen?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

3-5. If you have any discouragement of AI or the project, please state what matter and reason.

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

### 4. Others

4-1. Do you milk from your 1. cow or 2. Caracow?  
(please tick 1 or 2)

(please tick)

Yes No

4-2. Are you planning to go into dairy farming?

Yes No

4-3. Are you interested in dairy farming?

Yes No

4-4. Is dairy business feasible in your location?

Yes No

4-5. What do you need to start your own dairy?

reason/comment (please describe detail)

---

---

---

---

Malaming Salamat    Daghan Salamat    Ado ti Salamat

Evaluation Sheet (評価表)

This evaluation will be carried out in accordance with the following criteria;

- A. Program implementation including technology transfer is well in line with project objectives and national goals and will meet the target.
- B. Program implementation including technology transfer is well in line with project objectives but minor adjustment of target is necessary.
- C. Program implementation including technology transfer is in line with project objectives but adjustment of target is necessary
- D. Program implementation including technology transfer is not in line with project objectives and major change of target is necessary.

1. Conformity to Higher Goals (上位計画との整合性)

This item evaluates whether the project objectives are well in line with the national goals such as the increase of farmers profitability and income.

Q. The project objectives are:

- A. precisely in line with the national plan to increase farmers' profitability and income and the Project is most timely.
- B. well in line with the national plan and the Project, and together with other measures, will help achieve the goal.
- C. in line with the national goals, however, the Project is not strong enough to support the national goal.
- D. not in line with the national goal.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---

2. Prospect for accomplishing the Project Objectives(案件目的の達成見込)

This item evaluates whether the overall project objectives (increase of farmers' profitability and income through introduction of improved technologies) have been achieved or not.

Q. The project objectives are:

- A. The overall project objectives will be achieved precisely as originally planned.

- B. The overall project objectives will be achieved but in order to be meet the target, minor adjustment is necessary.
- C. The overall project objectives have almost all been achieved, however, difficulty still exists in the implementation of the program.
- D. The overall project objectives have not been achieved satisfactorily.

Answer	
--------	--

Comment;

---



---



---



---

### 3. Output (アウトプット)

This item evaluates the degree of improvement in technology for raising large animals through the efficient AI services in the following fields. For each area of technology transfer or technological capability, separate evaluation of the following items/subjects/fields will be made.

#### 3-1. Improvement of farming methods in raising large animals.

- a. Forage area planted
- b. Introduction of new method
- c. Improvement of farm management observed

#### 3-2. Artificial insemination services

- a. Number of AI technician
- b. Number of animals inseminated
- c. Number of farm served by AI
- d. Number of pregnancy diagnosis conducted
- e. Percentage of pregnancy diagnosis conducted
- f. Conception rate
- g. Number of offsprings confirmed
- h. Percentage of offsprings confirmed
- i. Number of seminar conducted
- j. Attendance rates at seminar
- k. Percentage learning New Reporting Form
- l. Utilization of computer system for data analysis
- m. Quantity of semen produced
- n. Quality of semen produced

3-3. Organizational set up

- a. Construction of instructional system
- b. Designation of full time work to AI technician in the program
- c. Frequency of regular meetings

4. Input - Japan (インプット/日本側)

4-1. Dispatch of JOCV volunteers

This item evaluates the dispatch situation of Japanese volunteers.

- A. All the volunteers have been dispatched as originally planned.
- B. All the volunteers have been dispatched as planned, however, the Japanese side had some difficulty in recruiting the volunteers requested by PNVSCA.
- C. Most volunteers have been dispatched as planned but technology transfer has been somehow affected.
- D. Not all the volunteers have been dispatched as planned and technology transfer has been badly affected.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---

4-2. Training of Counterparts in Japan (研修員の受け入れ)

This item evaluates the training of counterparts in Japan.

- A. All the key counterparts have been effectively trained in Japan as planned
- B. Most key counterparts have been effectively trained in Japan
- C. Most key counterparts have been effectively trained in Japan but not well linked to technology transfer in the Philippines.
- D. Counterpart training in Japan has not been executed as planned and badly affected technology transfer in the Philippines.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---

4-3. Provision of Vehicles & Equipment (供与機材)

This item evaluates the provision of vehicles & equipment by JOCV/JICA.

- A. All the vehicles & equipment have been provided by JICA for the effective implementation of the program.
- B. Almost all the vehicles & equipment have been provided by JOCV/JICA for the effective implementation of the program.
- C. Almost all the vehicles & equipment have been provided by JOCV/JICA but implementation of the program has been somehow affected by shortage and late arrivals.
- D. Provision of vehicles & equipment has been insufficient for the effective implementation of the program.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---

5. Input - Philippines (インプット/フィリピン側)

5-1. Allocation of Counterparts (カウンターパート配置)

This item evaluates the allocation of counterparts by DA & LGUs.

- A. All the counterparts/staff have been allocated as planned for the effective implementation of the program.
- B. Most of the counterparts/staff have been allocated as planned and the program has been effectively implemented.
- C. Most of the counterparts/staff have been allocated as planned but implementation of the program has been somehow affected by the shortage of staff and late appointment.
- D. Allocation of the counterparts/staff has been insufficient and this badly affected effective implementation of the program.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---



5-1. Assignment of technicians finishing training in Japan (帰国研修員の配置)

This item evaluates the assignment of technicians trained in Japan to the project.

- A. All the technicians who were trained in Japan have been assigned to the project and are effectively utilizing and transferring the technology learnt.
- B. Most of the technicians who were trained in Japan have been assigned to the project and are effectively utilizing and transferring the technology learnt..
- C. Most of the technicians who were trained in Japan have been assigned to the project but the effectiveness in the project is somehow affected for unexpected reasons.
- D. Assignment of technicians who were trained for the project in Japan is insufficient and have badly affected the implementation of the project.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---

5-2. Budgetary Allocation (予算措置)

This item evaluates the allocation of budget for the program by the Philippine Government.

- A. Budget has been sufficiently allocated for the program as planned by the Government.
- B. Allocation of budget for the program by the Government has been almost as planned and sufficient for the implementation of the program.
- C. Allocation of budget for the program by the Government has been less than planned and effective transfer of technology has been somehow affected by shortage and late approval.
- D. Allocation of budget for the program by the Government has been grossly insufficient for the implementation of the program.

Answer	
--------	--

Comment;

---

---

---

---

Comments Sheet for RAIC, PAIC and Philippine Counterparts of JOCVs  
for the Strengthening of National Artificial Insemination Project

1. General Information

1. Employing organization

(1) Department of Agriculture

1. DA Regional Office                      2. DA Provincial Office                      3. DA Municipal Office  
4. Stock Farm                              5. Breeding Station  
6. Others
- 

(2) Provincial Government

1. Provincial Agricultural Office                      2. Provincial Veterinarian Office  
3. Breeding Station  
4. Others
- 

2. Length of service and number of JOCV assigned as your counterpart.

(1) Duration

19    to    19    (    years and    months)

---

(2) Number of JOCVs

\_\_\_\_\_ persons

---

3. Area of responsibility in the Project

1. Whole Region                      2. Whole Province                      Whole Municipality  
3. Others
- 

4. Number of years assigned to the Project (Project started on July 1989)

\_\_\_\_\_ years    and    \_\_\_\_\_ months

---

5. What are the major project activities (Please list in descending order of importance)

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

(4) \_\_\_\_\_

(5) \_\_\_\_\_

(6) \_\_\_\_\_

---

## 2. Current situation and progress of the Project

1. Actual support to the Project from your office and LGU's in your responsible area of coverage.

Please tick one from a to f and comment comparing with past situation.

- a. necessary amount is released on time
- b. release of funds is sometimes late but does not affect project operations
- c. release of funds is sometimes late and affecting project operations
- d. funds are not released and affect project operations
- f. others

(1) Gasoline allowance to AI technicians.

Situation: a - b - c - d - e - f

Budget 1) yearly budget P 2) monthly amount per tech P

Comments: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(2) Fund for liquid nitrogen purchase.

Situation: a - b - c - d - e - f

Budget 1) yearly budget P 2) monthly amount per tech P

Comments: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(3) Funds for shipping and delivery of liquid nitrogen tanks.

Situation: a - b - c - d - e - f

Budget 1) yearly budget P 2) monthly amount per tech P

Comments: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(4) Funds for motorcycle and vehicle repairs.

Situation: a - b - c - d - e - f

Budget 1) yearly budget P 2) monthly amount per tech P

Comments: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(5) Funds for traveling to other locations(i.e. province, region, National)

Situation: a - b - c - d - e - f

Budget 1) yearly budget P 2) monthly amount P

Comments: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Please tick one from a to d and comment comparing the present situation with the past one.

- a. supplied smoothly
- b. sometimes supply is interrupted but does not affect project operations
- c. sometimes supply is interrupted and affects project operations
- d. supply is frequently interrupted and affects project operations

(6) Liquid nitrogen supplies to your area of coverage. Situation: a - b - c - d

Comments:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(7) Frozen semen supplies to your area of coverage. Situation: a - b - c - d

Comments:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(8) Imported goods eg. plastic gloves, straw sheath. Situation: a - b - c - d

Comments:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(9) Locally available goods eg. soap and alcohol. Situation: a - b - c - d

Comments:  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(10) Any other supplies to project activities from your office and other LGU's

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### 3. Activity of AI technicians in your area of coverage.

Please describe comparing the present situations with the past one.

(1) Are AI technicians working on the project activities on a full-time basis?

- a. Yes
- b. No

Situation:

---

---

---

---

---

(2) How are request for AI made in your area of coverage?

- a. Farmers come to office to request AI.
- b. AI tech ask in area of coverage in addition to farmers coming to office.
- c. AI is requested by other means.

Situation:

---

---

---

---

---

(3) In your area of coverage how many AI technicians are capable of making rectal palpation and deciding whether to perform AI or not especially by ovarian palpation?

( \_\_\_\_\_ persons out of \_\_\_\_\_ AI technicians : \_\_\_\_\_ %)

Situation:

---

---

---

---

---

(4) How many AI technicians can detect pregnancy of less than 3 months by rectal palpation?

( \_\_\_\_\_ persons out of \_\_\_\_\_ AI technicians : \_\_\_\_\_ %)

Situation:

---

---

---

---

---

(5) What percentage of AI technicians are reporting pregnancy diagnosis in your area of coverage?

( \_\_\_\_\_ persons out of \_\_\_\_\_ AI technicians : \_\_\_\_\_ %)

Situation

---

---

---

---

---

(6) What is the percentage of pregnancy diagnosis accomplishment in your area of coverage?

( \_\_\_\_\_ persons out of \_\_\_\_\_ AI technicians : \_\_\_\_\_ %.)

Situation \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(7) How many AI technicians are reporting AI offspring confirmation?

( \_\_\_\_\_ persons out of \_\_\_\_\_ AI technicians : \_\_\_\_\_ %.)

Situation \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(8) How do you evaluate the AI tech's handling and hygiene skills with frozen semen up to insemination?

a. Almost all technicians are competent.

b. A number of technicians need to improve. (approx. \_\_\_\_\_ persons)

Situation: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(9) How punctual is submission of reports from AI technicians?

a. Almost all technicians submit reports on time.

b. A number of technicians need to improve. (approx. \_\_\_\_\_ persons)

Situation: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(10) How accurate are the contents of AI technicians reports?

a. Almost all technicians are reporting correctly.

b. A few technicians need to learn how to fill in the report.

c. Many technicians need to learn how to fill in the report.

Situation: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(11) Do AI technicians use the sire catalogue and explain breed of sire when they perform AI?

a. Almost all technicians are do so.

b. A limited number of AI technicians do so.

c. Almost none of the technicians do so.

Situation: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(12) Do AI technicians distribute forage cuttings or seeds when they perform AI?

- a. Almost all technicians plan and distribute.
- b. No plans are made but distribution is carried out.
- c. Almost none of the technicians are do so.

Situation:

---

---

---

---

(13) Do AI technicians extend techniques and knowledge on animal raising when performing AI?

- a. Almost all technicians plan and extend techniques and knowledge.
- b. No plans are made but techniques and knowledge is extended.
- c. AI technicians are not constructive on this matter.
- d. AI technicians are not doing so.

Situation:

---

---

---

---

(14) Do you hold AI meetings in the area of your coverage?

- a. Meetings held regularly.
- b. Meetings held irregularly.
- c. Meetings not held.

Situation:

---

---

---

---

(15) What level of administrative officers attend the above mentioned meetings?

- a. Always attend: (position) \_\_\_\_\_
- b. Sometimes attend: (position) \_\_\_\_\_
- c. Almost nobody attend:

Situation:

---

---

---

---

(16) Are there technicians who have been trained in Japan in your area of coverage? (Yes / No.)

- Yes. a. They are all involved in project activities. \_\_\_\_\_ persons
- b. There are technicians not involved. \_\_\_\_\_ persons

Situation:

---

---

---

---

#### 4. Comments on the Project operations and activities

(1) Are the project target qualities appropriate or not?

- a. All the targets are appropriate.
- b. There are targets set to high.
- c. There are targets set to low.

Comments:

---

---

---

---

---

(2) What aspect of project activities should be strengthened?

- a. AI expansion.
- b. AI and technical extension in livestock raising.
- c. Dairying.
- d. Research.
- e. Performance testing of sire.
- f. Others

Comments:

---

---

---

---

---

(3) What are the problems concerning attaining the project target.

Comments:

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



(4) What are your expectations of the JOCV Volunteers?

Comments:

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

(5) What are the positive aspects of JOCV cooperation and volunteer activities?

Comments:

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

(6) Do you have any criticisms of JOCV cooperation and volunteer activities?

Comments:

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

(7) Any other comment about the project.

Comments:

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

フィリピン共和国  
家畜人工授精強化プロジェクトフェーズⅡ  
中間評価調査協力隊隊員調査表  
(スペースが不足している場合は裏にお願いします。)

I. 一般情報

氏名 \_\_\_\_\_

1. 配属先事務所名 Region \_\_\_\_\_ Province \_\_\_\_\_ Municipality \_\_\_\_\_

2. 要請機関名 \_\_\_\_\_

3. 勤務時間帯 時～ 時 (土日の業務頻度 月 回程度勤務)

4. 派遣期間(隊次) 199 年 月～199 年 月( 年 次隊)

現在 年 月

5. 活動範囲(地域) 州全体 \_\_\_\_\_ Region全体 \_\_\_\_\_

その他 \_\_\_\_\_

6. あなたは任地で何代目の隊員ですか \_\_\_\_\_

7. 主な活動内容 1) \_\_\_\_\_

(優先度順にお 2) \_\_\_\_\_

願います) 3) \_\_\_\_\_

4) \_\_\_\_\_

5) \_\_\_\_\_

6) \_\_\_\_\_

8. カウンターパート 1) 年齢 \_\_\_\_\_

2) 役職(公式の職務) \_\_\_\_\_





フィリピン共和国  
 家畜人工授精強化プロジェクトフェーズⅡ  
 中間評価調査協力隊隊員調査表  
 (スペースが不足している場合は裏にお願いします。)

I. 一般情報

氏名 \_\_\_\_\_

1. 配属先事務所名 Region \_\_\_\_\_ Province \_\_\_\_\_ Municipality \_\_\_\_\_

2. 要請機関名 \_\_\_\_\_

3. 勤務時間帯 時～時 (土日の業務頻度 月 回程度勤務)

4. 派遣期間(隊次) 199 年 月～199 年 月( 年 次隊)

現在 年 ヶ月

5. 活動範囲(地域) 州全体 \_\_\_\_\_ Region全体 \_\_\_\_\_

その他 \_\_\_\_\_

6. あなたは任地で何代目の隊員ですか \_\_\_\_\_

7. 主な活動内容 1) \_\_\_\_\_

(優先度順にお 2) \_\_\_\_\_

願います) 3) \_\_\_\_\_

4) \_\_\_\_\_

5) \_\_\_\_\_

6) \_\_\_\_\_

8. カウンターパート 1) 年齢 \_\_\_\_\_

2) 役職(公式の職務) \_\_\_\_\_

## II. 業務内容

### 1. 配属先のプロジェクト活動への業務消耗品等の負担

以下の質問を回答をお願いします。また現在の状況を過去と比較してコメントしてください。

- a. 円滑に全額支払われている。
- b. 遅れるが全額支払われており業務には影響が出ていない。
- c. 滞りがちであるが、業務に影響はまだ出ていない。
- d. 滞りがちであり、業務に影響が出てきている。
- e. ほとんど支払われておらず、業務に影響が出ている。
- f. その他

(1) 人工授精業務へのガソリン 状況 a-b-c-d-e-f

予算額 1) 年間予算額 P 2) 個別月別予算額 P

状況

---

---

---

(2) 液体窒素購入費 状況 a-b-c-d-e-f

予算額 1) 年間予算額 P 2) 個別月別予算額 P

状況

---

---

---

(3) 液体窒素輸送費・配布費 状況 a-b-c-d-e-f

予算額 1) 年間予算額 P 2) 個別月別予算額 P

状況

---

---

---

(4) 単車修理費 状況 a-b-c-d-e-f

予算額 1) 年間予算額 P 2) 個別月別予算額 P

状況

---

---

---

(5) 州、Region、National 会合、業務への出張経費について 状況 a-b-c-d-e-f

状況

---

---

---

---

(6)液体窒素の担当地域への供給はどうですか？

- a. 問題無く供給されている。
- b. 時折滞るがプロジェクトへの影響は少ない。
- c. 時折滞りプロジェクトへの影響が出ている。
- e. 頻繁に滞りプロジェクトへ影響が出ている。

状況

---

---

---

(7)凍結精液の供給はどうですか？

- a. 問題無く供給されている。
- b. 時折滞るがプロジェクトへの影響は少ない。
- c. 時折滞りプロジェクトへの影響が出ている。
- e. 頻繁に滞りプロジェクトへ影響が出ている。

状況

---

---

---

(8)ポリ手、ストローシースなどの輸入消耗品の供給はどうですか？

- a. 問題無く供給されている。
- b. 時折滞るがプロジェクトへの影響は少ない。
- c. 時折滞りプロジェクトへの影響が出ている。
- e. 頻繁に滞りプロジェクトへ影響が出ている。

状況

---

---

---

(9)石鹸、アルコールなどの現地で購入できる消耗品の供給はどうですか？

- a. 問題無く供給されている。
- b. 時折滞るがプロジェクトへの影響は少ない。
- c. 時折滞りプロジェクトへの影響が出ている。
- e. 頻繁に滞りプロジェクトへ影響が出ている。

状況

---

---

---

2. 担当地域での人工授精師の業務の現状について

(状況を過去と比較して簡単にコメントしてください)

(1) 担当地域の授精師はフルタイムで業務を行っていますか？

- a. フルタイムで業務を行っている。
- b. フルタイムでは業務を行っていない。
- c. 状況

---

---

---

(2) 授精依頼方法について

- a. 授精依頼は農民が事務所に依頼に来る。
- b. 授精師は巡回し事務所外部でも依頼を受ける。
- c. 通信手段があり依頼を受ける。
- d. その他(理由)

---

---

---

(3) 卵巣触診ができる授精師は担当地域に何人ぐらいいますか？

(卵巣触診は卵胞が確認でき、授精するかしないか決められるレベル)

( 人中 人: %) 状況:

---

---

---

(4) 3ヶ月以内の妊娠鑑定ができる授精師は担当地域に何人ぐらいいますか？

( 人中 人: %) 状況:

---

---

---

(5) 何%の授精師が授精3ヶ月後に妊娠鑑定を行って報告をしていますか？

( 人中 人: %) 状況:

---

---

---

(6) 授精師の平均妊娠鑑定達成率は何%ですか？

( 人中 人: %) 状況:

---

---

---

(7) 何%の授精師が産子の確認を行っている報告をしていますか？

( 人中 人: %) 状況:

---

---

---



(8)授精師のストローの取り扱い、融解、装填、注入終了までの技術、衛生面はどうですか？

a. ほぼ全員問題無くできる。

b. 課題が残る授精師がいる。 ( 人中 人が課題がある)

状況

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(9)産子の記録を収集していますか？

a. 行っている(過去 例)

b. 行っていない(理由)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(10)授精師の定期報告書の提出時期について

a. ほぼオンタイムで提出できている

b. あまりオンタイムには提出できていない

状況

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(11)授精師の定期報告書の内容について

a. ほぼ問題無い

b. 課題が残る授精師はいる。

c. 課題が残る授精師が多くいる。

状況

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(12)授精の際に授精師は精液カタログを畜主に見せ説明していますか？

a. ほとんどの授精師は使用している。

b. 限られた授精師が使用している。

c. ほとんど使用されていない。

状況

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(13)授精師は授精の際などを利用して飼料作物や種子の普及は行っていますか？

a. 目標を立てて行っている。

b. 目標は立てていないが行っている。 (頻度: \_\_\_\_\_)

c. 行っていない。

状況

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

(14)授精師は授精の際に家畜飼養等の技術指導を行っていらっしゃいますか？

- a. 目標を立てて行っている。
- b. 目標は立てていないが行っている。
- c. 積極的には行っていない。
- d. 行っていない。

状況

---

---

---

(15)担当地域の会合の開催について

- a. 定期的を開催している。 (頻度 \_\_\_\_\_)
- b. 不定期に開催している。
- c. ほとんど開催していない。

状況

---

---

---

(16)上記会合について、フィリピン側の管理職は出席しますか？どのクラスの出席がありますか？

a. 毎回出席する (役職名) \_\_\_\_\_

b. 時々出席する (役職名) \_\_\_\_\_

c. ほとんど出席しない

(17)担当地域に帰国研修員はいますか？プロジェクト業務を行っていらっしゃいますか？

a. 業務を行っている。 (人数 \_\_\_\_\_)

b. 業務を行っていない者もいる。(人数 \_\_\_\_\_)

c. 担当地域にはいない。

状況

---

---

---

(18)帰国研修員がいる場合、彼／彼女はどうか？

- a. 積極的に技術を生かし業務を行っている。
- b. プロジェクト活動に協力的である。
- d. あまり積極的ではない。
- e. あまり協力的ではない。

状況

---

---

---

(19)配属先のプロジェクトへの優先度、支援(資金も含む)はどうか？

- a. 高く位置づけられ他の業務より多めの支援を受けている。
- b. 位置付けは高いが、支援は他の業務と同様である。
- c. 位置付けは高くなく、支援も他の業務より悪い。

状況

---

---

---

---

(20)カウンターパートはいかがですか？

- a. 積極的に活動しており、前向きである。
- b. 前向きであるが、積極性はやや欠ける。
- c. あまり積極的ではないが、仕事はよく行っている。
- d. 積極的でなく、仕事もあまりしない。

状況

---

---

---

---

(21)農家向けのセミナーを実施していますか？

- a. 目標を決め定期的に行っている。
- b. 不定期であるが、目標を決め行っている。
- c. 目標はないが、行っている。
- d. ほとんど行っていない。

状況

---

---

---

---

(22)上記セミナーを行う場合、教材はどうしていますか？

- a. 自前で作成したものを使用している。
- b. AIのポスターなどを利用している。
- c. 特に教材は使用していない。

状況

---

---

---

---

3. 以下について意見をおねがいします。

(1)プロジェクト目標(内容)について上位目標(higher goal)は農民の収入、収益性の増加ですが、プロジェクトで設定している目標項目(ターゲット)はこの上位目標に適切ですか？

- a. プロジェクト目標(ターゲット)は適切である。
- b. プロジェクト目標(ターゲット)は追加すべきものがある。
- c. プロジェクト目標(ターゲット)は多すぎる。
- d. プロジェクト目標(ターゲット)は少なすぎる。
- e. プロジェクト目標(ターゲット)は変更すべき点がある。
- f. その他

コメント

(2)プロジェクト目標(数値)について

- a. プロジェクト目標は適切である。
- b. プロジェクト目標は現状では高すぎる。
- c. プロジェクト目標は低すぎる。

コメント

(3)あなたの地域でプロジェクト達成が困難な目標は何ですか？あれば具体的にお願いします。

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

目標 理由:

(4)プロジェクトは今後どの分野の強化を行うべきだと思いますか(具体的に)?

コメント

---

---

---

(5)プロジェクトを実施する上でJOCVIはどんな協力を行うべきですか?

コメント

---

---

---

(6)プロジェクト活動においてフィリピン側の評価できる点は何ですか?

コメント

---

---

---

(7)プロジェクト活動においてフィリピン側の努力が不足していると思われる点は何ですか?

コメント

---

---

---

(8)プロジェクト活動において(あなたも含めた)JOCVの評価できる点は何ですか?

コメント

---

---

---

(9)プロジェクト活動において(あなたも含め)JOCVの努力が不足している点は何ですか?

コメント

---

---

---

(10)プロジェクトの問題点は何だと思いますか?

コメント

---

---

---

---

(11)自分の技術、力を発揮できますか？

- a. 発揮できる
- b. やや難しい
- c. 難しい

コメント

---

---

---

---

---

(13)チーム派遣プロジェクトに参加してどう感じますか？

- a. 当初より充実している。
- a. 活動当初は抵抗があったが現在は充実している。
- b. 特に抵抗はなかった。現在も同じ。
- c. 当初は充実していたが、現在は逆。
- d. 当初も現在も充実していない。

コメント

---

---

---

---

---

---

---

---

(14)1998年12月にフェーズ2が終了しますが、その後の協力についてどう思いますか？

- a. フェーズ3として同規模でチーム派遣として継続すべき。
- b. 協力内容を絞り込みチーム派遣として継続すべき。
- c. 地域を絞り込みチーム派遣として継続すべき。
- e. チーム派遣は終了するが、隊員の派遣は要請ベースで継続するべき。
- f. チーム派遣も隊員の派遣もいったん打ち切るべき。

コメント

---

---

---

---

---

---

---

---

(15)本件プロジェクトに対する意見がありましたらお願いします。

コメント

---

---

---

---

---

---

---

---

図 1 3地域平均の家畜頭数(94年、97年共通調査農家)

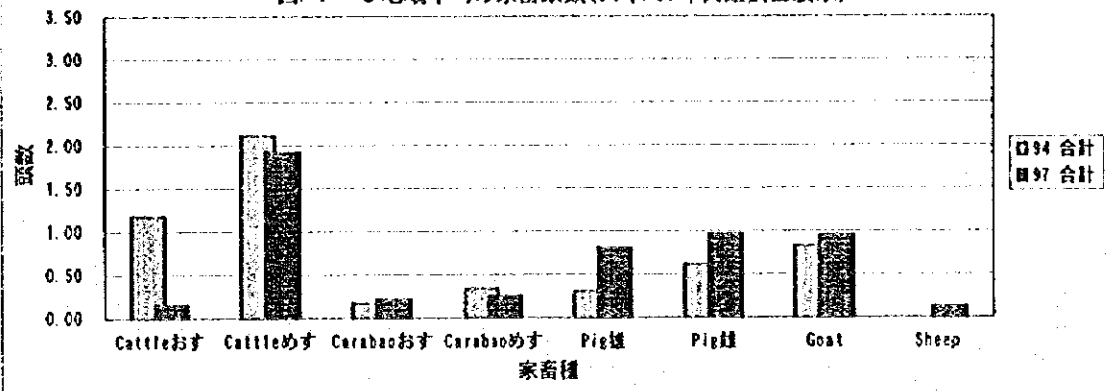


図 2 Region3における所有家畜数の推移(94年、97年共通調査農家)

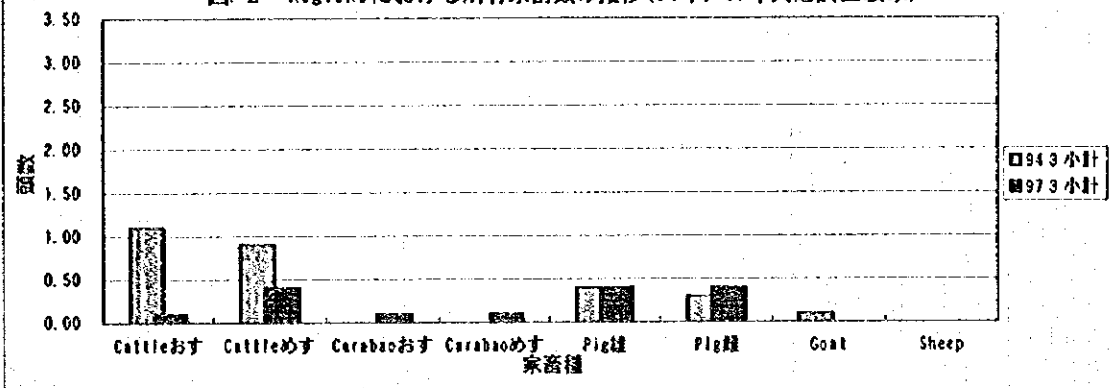


図 3 Region7における家畜頭数(94年、97年共通調査農家)

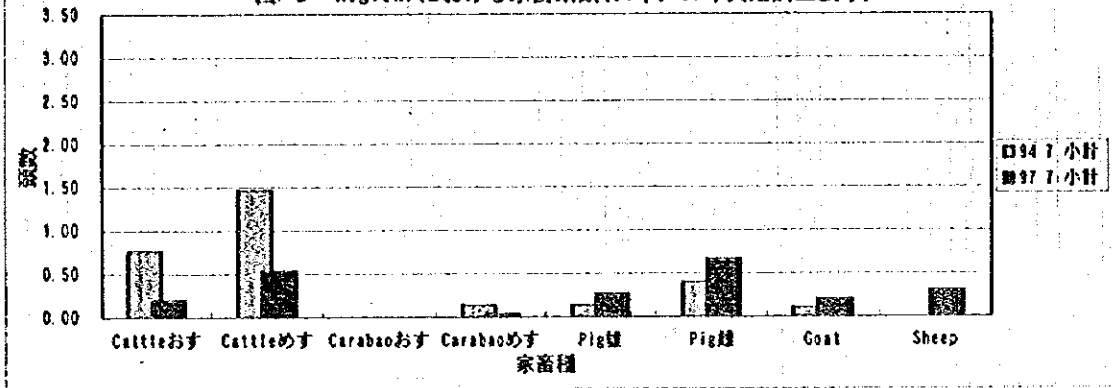


図 4 Region10における家畜頭数(94年、97年共通調査農家)

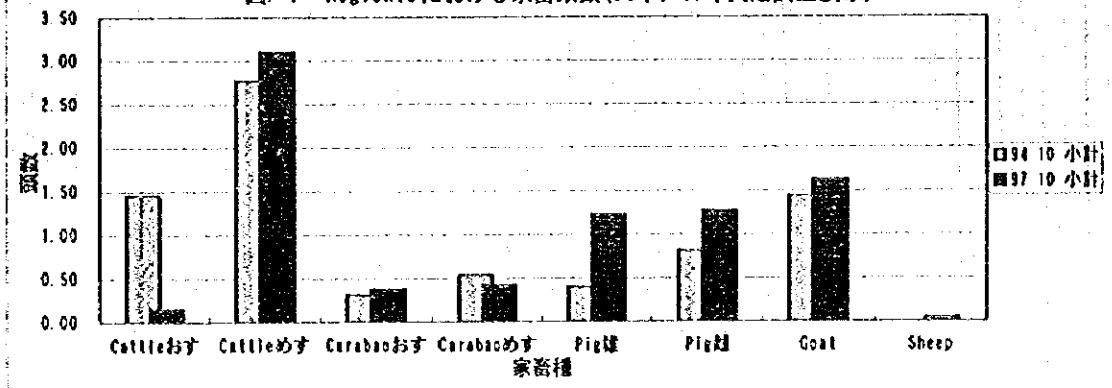


図5 家畜頭数(農家あたり・全農家対象)

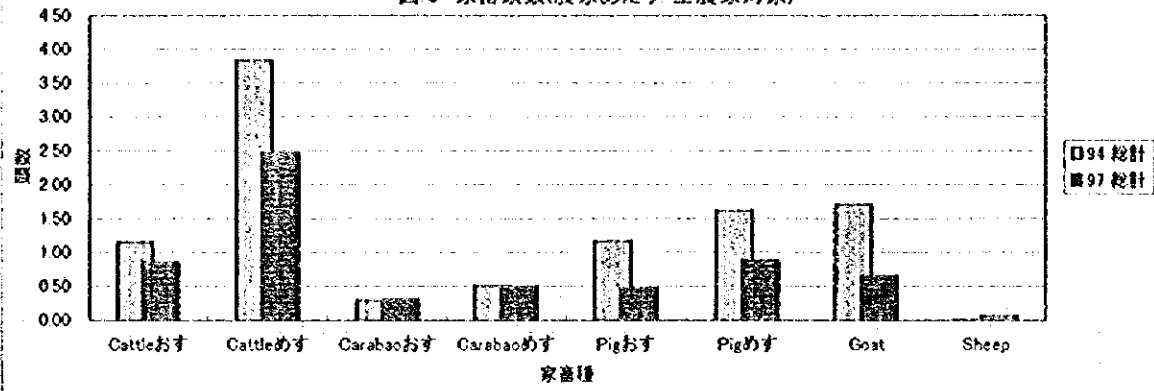


図6 Region3における家畜頭数(農家あたり・全農家対象)

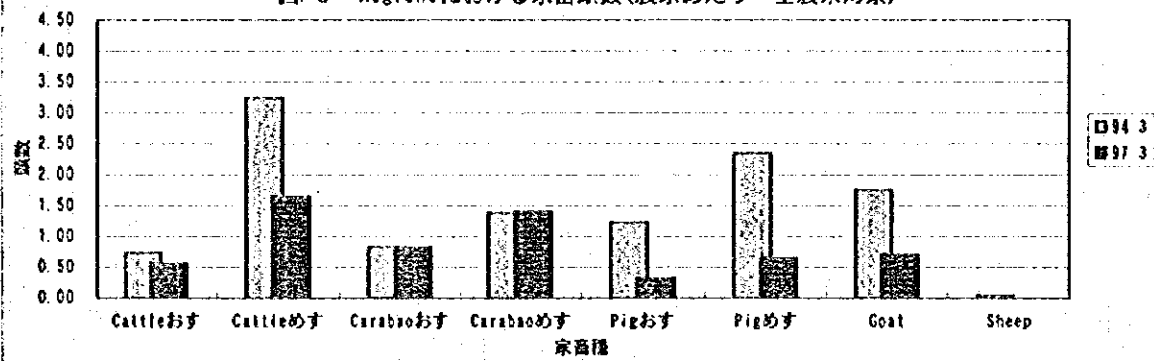


図7 Region7における家畜頭数(農家あたり・全農家対象)

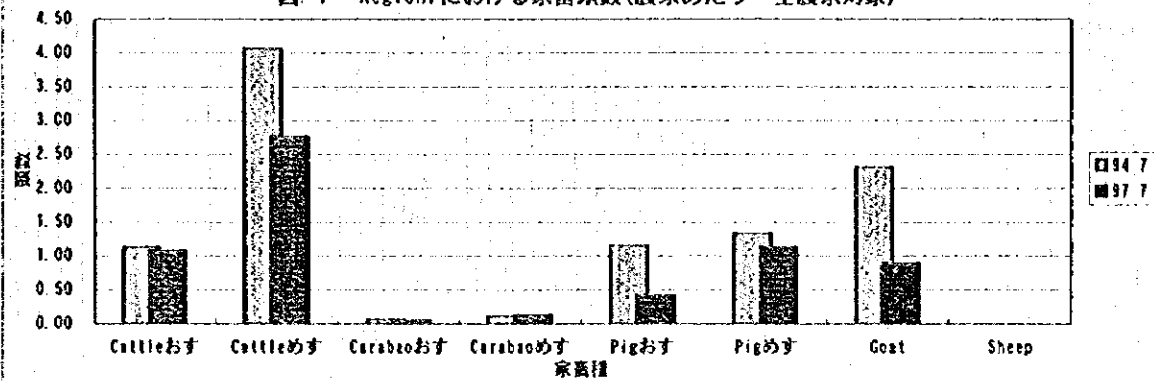


図8 Region10における家畜頭数(農家あたり・全農家対象)

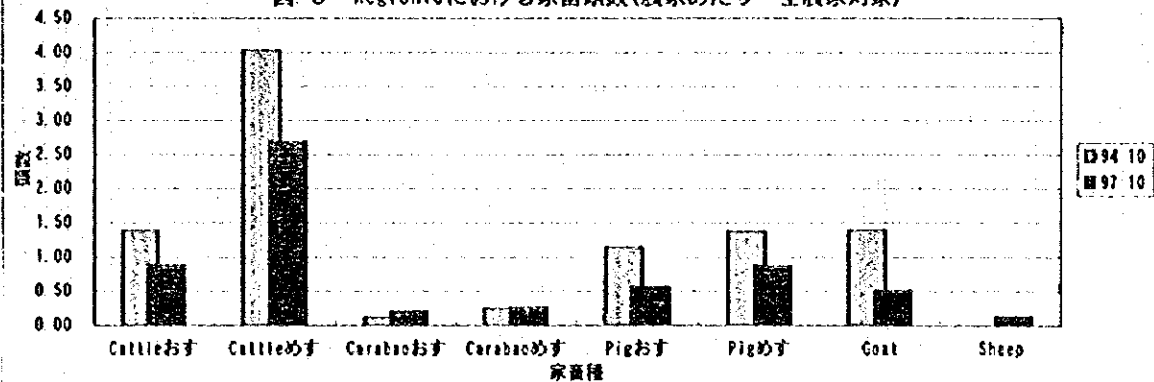




図 9 所有面積の推移

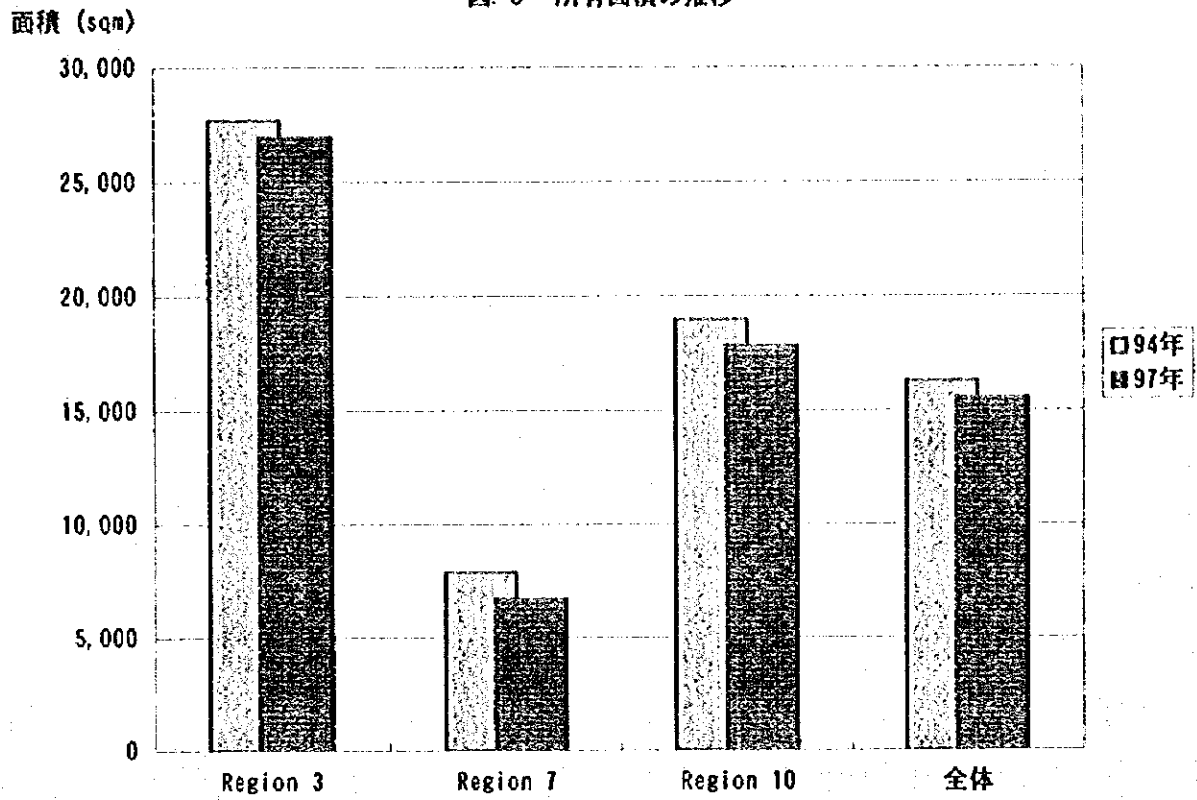


図 10 家族数 (平均) の推移

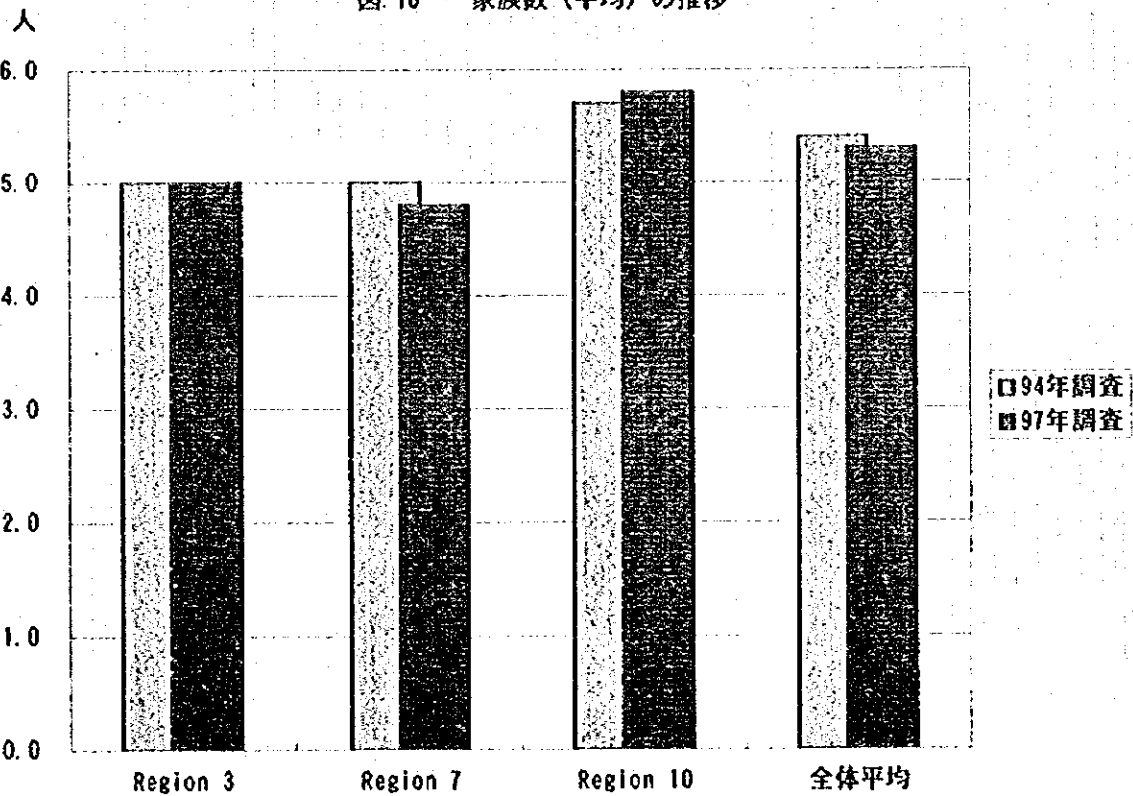


図. 11 主要収入の推移

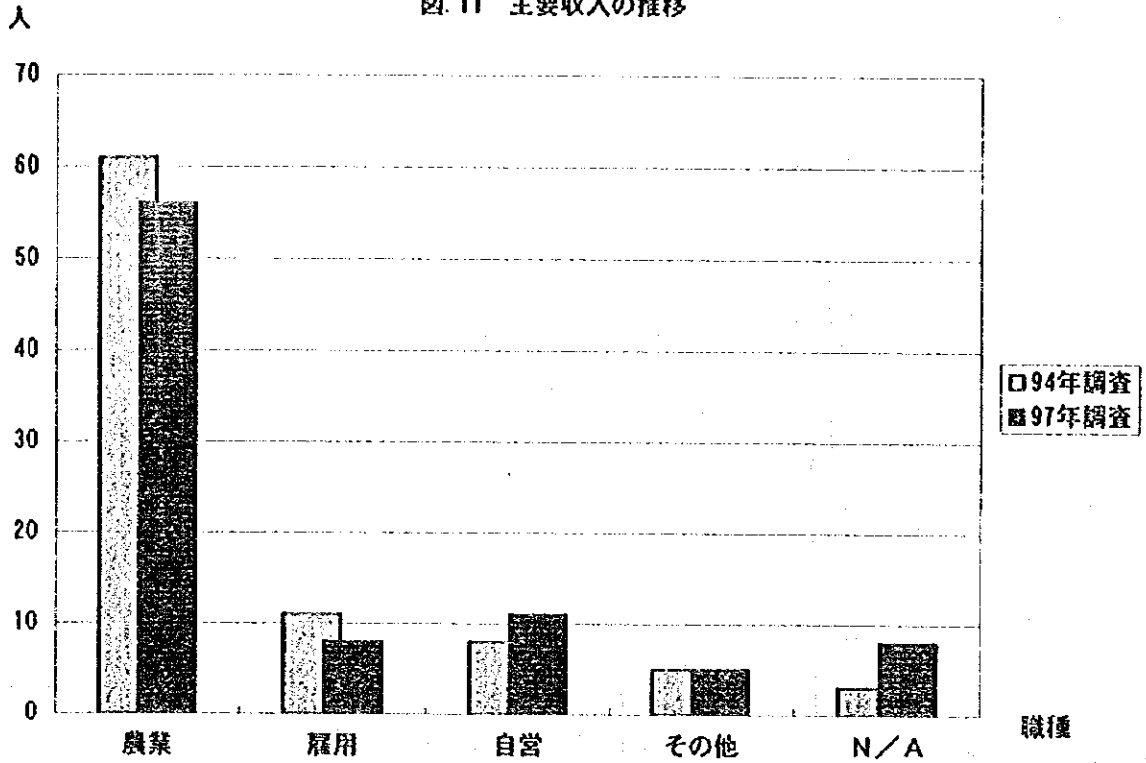
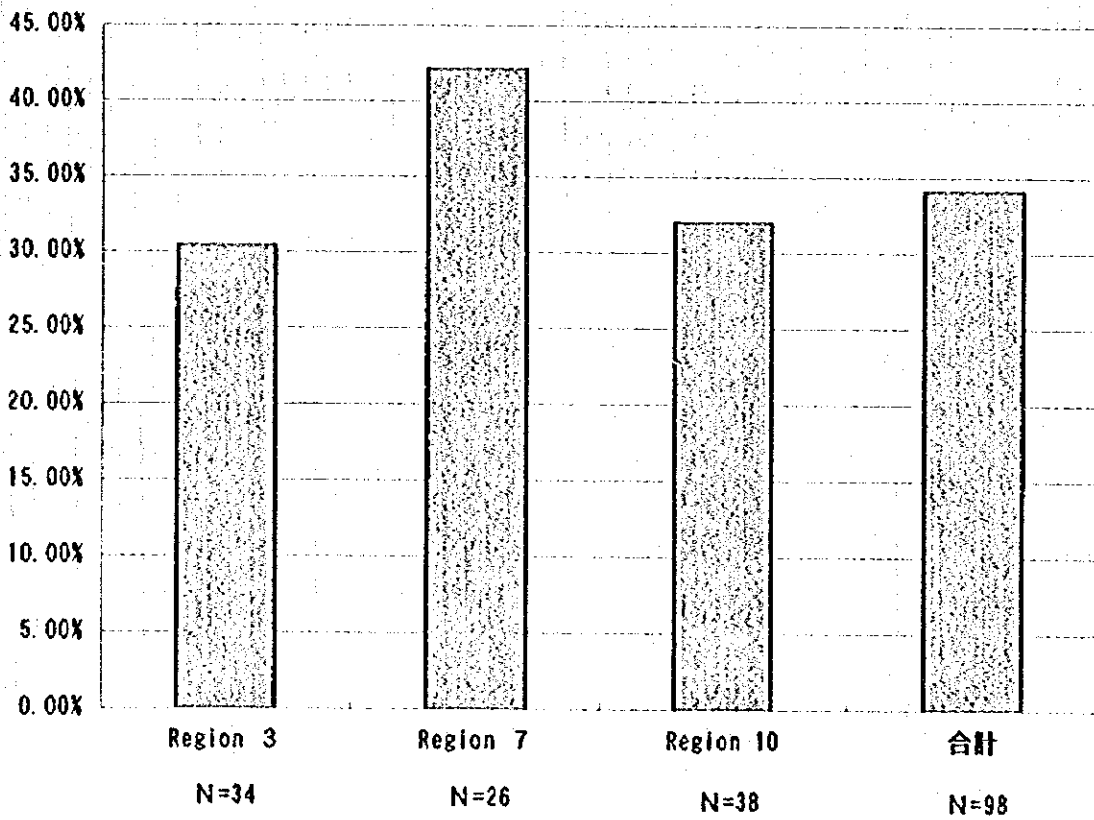


図. 12 全収入にしめる平均畜産の比率 (97年)



1)目標達成度	A B C D N/A					1994	1997	0%	20%	40%	60%	80%	100%	■N/A □D □C ■B □A
	1)上位計画との適合性	2)案件目的の達成状況	4)インプット/日本側	4-1)協力隊の派遣	4-2)研修員の受け入れ									
	1997	7	2	1	0	0								
	1994	16	3	0	0	0								
	1997	1	4	5	0	0								
	1994	2	13	4	0	0								
	1997	4	2	1	1	2								
	1994	9	3	2	0	5								
	1997	3	3	2	1	1								
	1994	5	9	2	1	2								
	1997	1	3	5	0	1								
	1994	7	9	2	0	1								
	1997	4	0	5	0	1								
	1994	7	7	4	0	1								
	1997	4	2	2	0	2								
	1994	0	0	0	0	0								
	1997	2	3	4	0	1								
	1994	3	7	8	0	1								

## 6. 収集資料リスト

- 1 Annual Report 1995.  
(Bureau of Animal Industry)
- 2 フィリピン国における畜産関係施策と畜産の現状について (西村要専門家作成資料)
- 3 NABC 概略
- 4 MASTERLIST OF PAIC and AI Technicians
- 5 プロジェクト関係者リスト (1996年12月現在)
- 6 1996年凍結精液生産本数リスト
- 7 1980～1993年の各州毎の牛の飼養頭数の推移
- 8 人口受精師養成研修(基礎)プログラム
- 9 フィリピン農業省発行のプラーマン種登録票
- 10 1981～1995年家畜屠殺頭数
- 11 牛の輸入頭数(1987～1995)
- 12 畜産関連品の輸入(1996年1月～6月)
- 13 Project Accomplishment Report (1994--1996),NABC
- 14 GINTONG ANI
- 15 IMPLEMENTING GUIDELINES FOR GINTONG ANI  
-Multi-Livestock Development Loan Program (W-1)  
-Barangay Livestock Breeding Loan Program (W-2)
- 16 Annual Report -Department of Agriculture Region X
- 17 Budgetary references of Region X
- 18 Regional Project Accomplishment of Region X
- 19 凍結精液配布リスト (1989～1996)
- 20 PCC, Number of Philippine Carabaos inseminated by  
PC centers in last 3 years
- 21 受精師の給与資料
- 22 ボホール州人工受精資料概略
- 23 フィリピンガラバオセンター概略、パンフレット
- 24 Project Accomplishment from 1994 to 1996
- 25 National Dairy Development Act.1995. Dairy Directory, NDA
- 26 Regional Accomplishment Report, Region VII
- 27 Regional Accomplishment Gintong Ani Program for Livestock
- 28 Regional Accomplishment Report, Region III
- 29 Provincial Accomplishment Bataan Region III

JICA